令和９年４月入学者用

令和９年度

学 生 募 集 要 項

◆ 一 般 選 抜

出 願 期 間

令和９年１月２５日（月）～２月３日（水）【必着】

（インターネット出願システムへの登録は１月２２日（金）から可能）

入試実施日

前期日程：令和９年２月２５日（木）・２６日（金）

※２月２６日（金）は一部のコースのみ実施

後期日程：令和９年３月１２日（金）

出願には「インターネットによる出願登録」と書類の「郵送」が必要です。

【重要】入学者選抜の方法や日時等を変更する場合は、本学ウェブページでお知らせします。

【お知らせ】令和８年１０月に「大阪教育大学 受験生応援サイト」をリリースしました。入試に関する情報をはじめ、各種イベントやインタビュー記事などの大阪教育大学の“魅力”を知ることのできる情報が集約されていますので、ぜひご覧ください。

大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

目　　　次

１　募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

２　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）　・・・・・・・・・　2

３　出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

４　他の国公立大学・学部との併願及び本学内での併願について　・・・・・　8

５　出願期間・出願手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9
（１）出願期間　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9
（２）出願方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9
　（２）－Ａ　インターネットによる出願登録　・・・・・・・・・・　10
　（２）－Ｂ　入学検定料等の支払い　・・・・・・・・・・・・・・　10
　（２）－Ｃ　出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）　・・・・　10
（３）出願に当たっての留意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・　11
（４）大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続（Ｗｅｂ方式）について　・・　11
（５）次世代教育専攻ICT教育コースにおける出願時の注意事項について　・・　11
（６）出願書類等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
（７）英語能力測定試験の成績利用　・・・・・・・・・・・・・・・・　18
（８）個人情報の取扱いについて　・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
（９）入学検定料の返還請求について　・・・・・・・・・・・・・・・　20

６　入学者選抜方法等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
（１）入学者選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
（２）入学者選抜の実施教科・科目等について　・・・・・・・・・・・　21
（３）大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト等の配点等　・・・　27
（４）「入試過去問題活用宣言」への参加について　・・・・・・・・・　29
（５）小論文の内容及び採点・評価基準　・・・・・・・・・・・・・・　30
（６）面接（口述試験を含む。）の内容及び採点・評価基準　・・・・・　31
（７）実技検査　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　33
　（７）－１　実技検査の実施内容及び留意事項　・・・・・・・・・　33
　（７）－２　実技検査の採点・評価基準　・・・・・・・・・・・・　52
（８）活動報告書の内容及び採点・評価基準　・・・・・・・・・・・・　54
（９）志望理由書の内容及び採点・評価基準　・・・・・・・・・・・・　54
（10）検査日程　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　55
（11）入学試験場　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　58
（12）受験票の印刷　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　58
（13）受験上の注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　60
（14）合格者の発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　61

７　入学手続等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　61

８　欠員補充の方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　63

９　入学試験成績の開示について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　63

10　障がい等のある者の事前相談　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　63

11　学生生活案内　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　64

◎　麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》　・・・・・・・・・・　67

◎　令和９年度大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表　・・・・・・・　68

◎　インターネット出願方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　71

◎　インターネット出願等に関するＱ＆Ａ　・・・・・・・・・・・・・・　84

◎　インターネット出願登録ページの合否照会機能を用いた合格発表について　・・・　87

1　募集人員

学部	キャンパス	課程・学科・専攻・コース			入学定員（人）	募集人員（人） 一般選抜 前期日程	一般選抜 後期日程	特別選抜（注１） 共通テストを課さない推薦	特別選抜（注１） 共通テストを課さない推薦（地域教員希望枠）（注２）	特別選抜（注１） 共通テストを課す推薦	特別選抜（注１） 共通テストを課す推薦（高大接続枠）（注８）	特別選抜（注１） 私費外国人留学生
教育学部	柏原・天王寺	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻（注３）	幼児教育コース	480	10	－	－		5	－	
				小学校教育コース		23	－	－	－	17	5	－
	柏原		次世代教育専攻（注４）	教育探究コース		20	10	－		10	－	
				ＩＣＴ教育コース		12	8	－	－	－	－	－
			教科教育専攻（注５）	国語教育コース		30	5	－	10（注７）	9	－	－
				英語教育コース		16	－	－		8	－	
				社会科教育コース		26	－	－		13	－	
				数学教育コース		30	14	－		－	－	
				理科教育コース		40	－	－		9	－	
				技術教育コース		5	1	3		－	－	
				家政教育コース		7	3	－		4	－	
				保健体育コース		25	9	－		5	－	
				音楽教育コース		14	－	－		5	－	
				美術･書道教育コース		16	5	－		3	－	
			特別支援教育専攻			30	8	－	－	7	－	
	天王寺		小学校教育（夜間）５年専攻		40	25	15	－	－	－	－	
	柏原	養護教諭養成課程			30	25	5	－	－	－	－	－
		教員養成課程合計			550	354	83	3	10	95	5	－
	柏原	教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	350	65 25	40 20	－ －	－ －	10 －	－ －	15 10
				環境安全科学コース		40	20		－	10	－	5
			教育コミュニティ支援専攻（注６）	心理科学コース		60 20	30 10	30 －	－ －	－ －	－ －	10 10
				スポーツ健康コース		20	10	20	－	－	－	若干人
				芸術表現コース		20	10	10	－	－	－	若干人
			グローバル教育専攻	日本語教育コース		55 30	－ －	－ －	－ －	10 5	－ －	25 20
				国際協働英語コース		25	－	－	－	5	－	5
		教育協働学科合計			350	180	70	30	0	20	0	50
教育学部総計					900	534	153	33	10	115	5	50

（注１）特別選抜（学校推薦型選抜（「共通テストを課さない推薦（地域教員希望枠）」を除く。）、私費外国人留学生入試）の合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

（注２）「共通テストを課さない推薦（地域教員希望枠）」の合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は、原則「共通テストを課す推薦」又は「共通テストを課さない推薦」の合格者で補充します。「共通テストを課す推薦」及び「共通テストを課さない推薦」を実施していないコースにおいては、「一般選抜（前期日程）」又は「一般選抜（後期日程）」の合格者で補充します。

（注３）学校教育教員養成課程幼小教育専攻幼児教育コース及び小学校教育コースは、１～２年次を柏原キャンパス、３～４年次を天王寺キャンパスで修学します。

（注４）学校教育教員養成課程次世代教育専攻ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が２パターンあり、いずれかを出願時に選択いただきます。
パターンごとの合格者数の目安は以下のとおりです。
①情報＋小学校　：高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状の取得を希望する者(前期日程６人程度、後期日程４人程度)
②情報＋中高数学：高等学校教諭一種免許状(情報)、中学校教諭一種免許状(数学)及び高等学校教諭一種免許状(数学)の取得を希望する者(前期日程６人程度、後期日程４人程度)

（注５）学校教育教員養成課程教科教育専攻美術・書道教育コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。
なお、美術・書道教育コースの「共通テストを課す推薦」及び「共通テストを課さない推薦（地域教員希望枠）」の募集は美術分野のみ行います。
美術分野（前期日程１１人程度、後期日程３人程度）、書道分野（前期日程５人程度、後期日程２人程度）

（注６）教育協働学科教育コミュニティ支援専攻芸術表現コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。
なお、芸術表現コースの「共通テストを課さない推薦」の募集は音楽分野のみ行います。
音楽分野（前期日程１５人程度、後期日程５人程度）、美術分野（前期日程５人程度、後期日程５人程度）

（注７）「共通テストを課さない推薦（地域教員希望枠）」における合格者数の目安は、学校教育教員養成課程教科教育専攻の各コース１人程度です。

（注８）「共通テストを課す推薦（高大接続枠）」は、令和４年度より実施している「共通テストを課す推薦（特別枠）」の名称を変更したものです。

２　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「大阪教育大学教育学部アドミッション・ポリシー」

１．求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

・子どもの未来への関心があり、教職への強い意欲と関心、探究心を持つ人
・教職に必要な知識と技能、教科に関わる専門分野への関心がある人
・広く豊かな教養と多様性理解、協調性の修得をめざす人
・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。

・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

２．入学者選抜の基本方針

各課程・学科が求める学生を受け入れるために、学力の３要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価し、一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜、私費外国人留学生入学試験、第３年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

「学校教育教員養成課程アドミッション・ポリシー」

１．求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

・教員の基盤としての広く豊かな教養を身に付けるため、高等学校で履修した教科・科目における基礎学力を有している人
・教職に必要な知識や技能、教科に関わる専門分野への関心があり、それらを学ぶための十分な学力と適性を有している人
・社会の多様性を理解し、多様な人々とコミュニケーションを図り、協働できる能力を身に付けようと思っている人
・子どもたちの成長に関わることへの関心があり、教職に就くことを強く希望し、探究心を持って主体的に学ぶ態度を有している人

２．入学者選抜の基本方針

教員養成課程が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の３要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「競技成績に関する証明書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「教科・科目に係る個別テスト」を課します。
・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。
・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。

・十分な技能を有しているかどうかを確かめるために、「競技成績に関する証明書」の提出を求めます。
・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。
・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「教科・科目に係る個別テスト」を課します。
・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。
・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。
・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「教科・科目に係る個別テスト」を課します。
・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。
・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

３．入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に修得したうえで、大学で学ぶ専門分野への関心を高めてください。さらに、子どもを教育することの意味を考え、学校教員という職業への自覚を深めてください。また、多様な人々とコミュニケーションを図り、そこから学ぶ態度も身に付けてください。

「養護教諭養成課程アドミッション・ポリシー」

１．求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

・養護教諭をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教育実践力を身に付けようとする意欲にあふれる人
・養護教諭になることを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
・子どもたちの健康な学校生活を支援することにやりがいと使命を感じる人
・人と明るく温かなコミュニケーションが図れる能力や個性を備えている人

２．入学者選抜の基本方針

養護教諭養成課程が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の３要素を別表のとおり評価します。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「小論文」を課します。

・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても採点・評価の対象とします。
・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「面接」を課します。

・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
・「面接」を通じて、論理性・表現力・応用能力、健康問題に関する理解をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。
・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

３．入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得してください。特に、生物及び化学については、入学までに学習していることを期待しています。

「教育協働学科アドミッション・ポリシー」

１．求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

・専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し、生涯教育社会における学校と地域社会と共に探究心を持って、多様な教育課題の解決を自ら図る意欲のある人
・自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し、それらとICTやデータサイエンスを活用して学校、家庭、地域、社会において教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人
・確かな学力と旺盛な知的好奇心、人間への深い理解を持って、教育協働に資する分野で活躍したいと考えている人

上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。

・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

２．入学者選抜の基本方針

教育協働学科が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の３要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「演奏能力または競技成績に関する証明書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
・「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
・「演奏能力または競技成績に関する証明書」では、募集要項に示された出願資格に関わる大会における競技会・発表会の成績で、実技能力を評価します。
・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
・「教科・科目に係る個別テスト」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。
・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
・「教科・科目に係る個別テスト」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。
・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
・「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

３．入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得したうえで、幅広い教養と大学で学ぶ専門分野の基礎力を身に付け、教育に関心を持って他者と協働できる心構えを涵養していることを期待しています。

別表

◎特に評価・○評価・△ある程度評価

			選抜区分	選抜方法	学力の３要素			教職に就く強い意欲
					①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎		
				面接			○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	◎			◎
		小学校教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎		○
	次世代教育専攻	教育探究コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
				活動報告書			◎	○
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	○	○
				活動報告書			◎	○
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
				活動報告書			◎	○
		ICT教育コース	一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
				小論文	○	◎	○	○
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
				面接	○	◎	○	◎
	教科教育専攻	国語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接		○	◎	◎
			学校推薦型（地域教員希望枠）	面接Ａ ※1	△	◎	◎	○
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト		◎		
				面接			◎	◎
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文		◎		
				面接			◎	◎
		英語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	○	◎
			学校推薦型（地域教員希望枠）	面接Ａ ※1	○	○	○	◎
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
				面接	○	◎	○	◎
		社会科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	△	○	◎	◎
			学校推薦型（地域教員希望枠）	面接Ａ ※1	○	◎	○	◎
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	△	△
		数学教育コース	一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
			学校推薦型（地域教員希望枠）	教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
		理科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	◎	◎	◎	◎
			学校推薦型（地域教員希望枠）	面接Ａ ※1	◎	◎	◎	◎
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
		技術教育コース	学校推薦型	小論文	○	◎		
				面接	○	○	○	◎
			学校推薦型（地域教員希望枠）	教科・科目に係る個別テスト	◎	○		
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	◎	◎		
				面接	○	○	○	◎
				志望理由書	△	△	△	◎
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	○	○	◎
				志望理由書	△	△	△	◎
		家政教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	△	◎	○	◎
			学校推薦型（地域教員希望枠）	面接Ａ ※1	△	◎	○	◎
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎		
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	△	◎	○	◎

※1 「面接Ａ」は、「教科に関する面接（口頭試問含む。）」を行います。
※2 「面接Ｂ」は、「特別支援教育への関心を測る面接」を行います。

別表

◎特に評価・○評価・△ある程度評価

			選抜区分	選抜方法	学力の３要素 ①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	教職に就く強い意欲
学校教育教員養成課程	教科教育専攻	保健体育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	○		○
				実技検査	◎			
				競技成績に関する証明書	○			
			学校推薦型（地域教員希望枠）	面接Ａ ※1	○	○		○
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
				実技検査	◎			
				競技成績に関する証明書	○			
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎			
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎			
		音楽教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎	○	
			学校推薦型（地域教員希望枠）	実技検査	◎	◎	○	
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎	○	
		美術・書道教育コース ※3	学校推薦型【美術分野】	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎		
				面接	△	○	○	◎
			学校推薦型（地域教員希望枠）【美術分野】	実技検査	◎	◎		
				面接Ａ ※1	◎	◎	◎	◎
				面接Ｂ ※2	○	◎	○	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎		
				面接	△	○	○	◎
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				実技検査	◎	◎		
		特別支援教育専攻	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	◎	◎	○	○
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	◎	◎	○	○
				面接	○	◎	◎	◎
		小学校教育（夜間）５年専攻	一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
	養護教諭養成課程		一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	△	
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	◎
教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
		環境安全科学コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	○	
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎		
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	△	
	教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	△	
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	△	
		スポーツ健康コース	学校推薦型	小論文	◎	○	○	
				実技検査	◎	○	○	
				面接	○	◎	○	
				競技成績に関する証明書	○	○	◎	
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	○			
				実技検査	◎	○	○	
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	○			
				実技検査	◎	○	○	
		芸術表現コース ※4	学校推薦型【音楽分野】	小論文	○	◎		
				実技検査	◎	◎		
				演奏能力に関する証明書	◎		○	
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	○			
				実技検査	◎	◎		
			一般：後期日程	大学入学共通テスト	○			
				実技検査	◎	◎		
	グローバル教育専攻	日本語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎	◎	
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎	○	
		国際協働英語コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	◎	◎	◎	
			一般：前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				教科・科目に係る個別テスト	◎	◎	○	

※1 「面接Ａ」は、「教科に関する面接（口頭試問含む。）」を行います。
※2 「面接Ｂ」は、「特別支援教育への関心を測る面接」を行います。
※3 美術・書道教育コースの学校推薦型選抜（地域教員希望枠を含む。）の募集は美術分野のみ行います。
※4 芸術表現コースの学校推薦型選抜の募集は音楽分野のみ行います。

３　出願資格

次のいずれかに該当する者で、令和９年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目（２１～２６頁「入学者選抜の実施教科・科目等について」を参照）を受験した者。

なお、大学入学共通テストの外国語で「英語」を受験している場合は、必ずリスニングテストを受験していること。（リスニングテスト免除者は除く。なお、外国語の配点については２９頁参照）

(1)　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

(2)　特別支援学校の高等部又は高等専門学校の３年次を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

(3)　学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和９年３月３１日までにこれに該当する見込みの者

（次のア～カのいずれかに該当する者）

ア　外国において学校教育における１２年の課程を修了した者及び令和９年３月３１日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和９年３月３１日までに修了見込みの者

ウ　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ　文部科学大臣の指定した者

オ　高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和９年３月３１日までに合格見込みの者で、令和９年３月３１日までに１８歳に達する者

カ　本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月３１日までに１８歳に達するもの

※　上記出願資格（３）カにより出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を行いますので、必ず入試課（０７２－９７８－３３２４）へ問い合わせの上、次の期間内に個別の入学資格審査申請を行ってください。

・第１回目　令和８年７月３０日（木）～令和８年８月１８日（火）［受付終了］
　※ただし、土日祝日及び８月１３日（木）～８月１７日（月）を除く。

・第２回目　令和９年１月１８日（月）～令和９年１月２１日（木）

なお、審査結果は第１回目については、令和８年９月１１日（金）、第２回目については、令和９年１月２６日（火）頃に本人宛に通知します。

４　他の国公立大学・学部との併願及び本学内での併願について

ア　本学は、分離分割方式「前期日程、後期日程」で教科・科目に係る個別テスト等を行います。

イ　本学の「前期日程」に出願する者は、本学の「後期日程」若しくは他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「後期日程」を併願することができます。また、本学の「後期日程」に出願する者は、本学の「前期日程」若しくは他の国公立大学・学部の「前期日程」を併願することができます。

※公立大学協会ウェブサイト（https://www.kodaikyo.org/）参照

ウ　本学の「前期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「前期日程」に出願することはできません。また、本学の「後期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」に出願することはできません。

エ　「前期日程」の入学手続完了者は、本学の「後期日程」の教科・科目に係る個別テスト等を受験していても、合格者とはなりません。

オ　国公立大学の学校推薦型選抜合格者は、当該大学・学部の定める学校推薦型選抜辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の教科・科目に係る個別テスト等を受験していても、入学許可は得られません。

5　出願期間・出願手続

（1）出願期間

令和９年１月２５日（月）～令和９年２月３日（水）まで（**２月３日必着**）

（2）出願方法

インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の出願書類を郵送する「インターネット出願」を導入しています。出願完了には次のA、B、Cの順番で全ての手続が必要です。

なお、各手続には受付期間が定められており、**いずれか一つでも出願受付期間中に手続が完了できない場合は出願を受理できませんので、十分ご注意ください。**

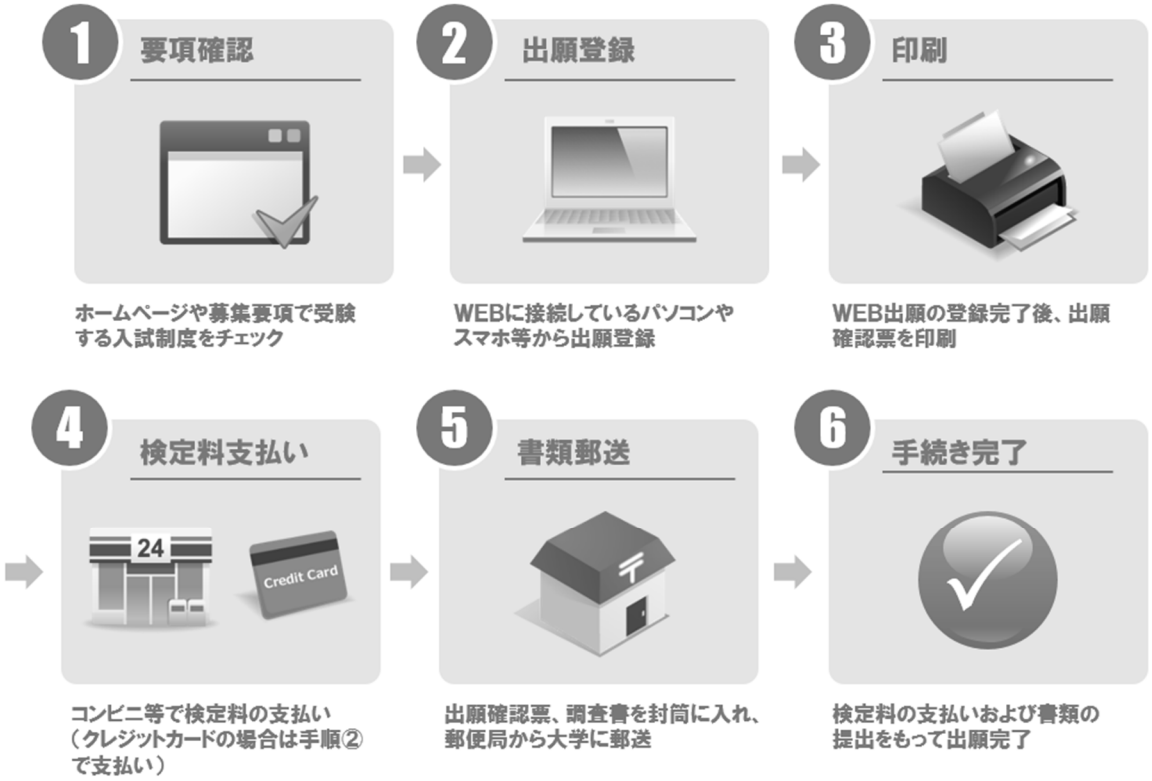
A	インターネットによる出願登録	令和 9 年 1 月 22 日（金）10 時～令和 9 年 2 月 3 日（水）12 時（日本時間）
B	入学検定料等の支払い	令和 9 年 1 月 22 日（金）10 時～令和 9 年 2 月 3 日（水）12 時（日本時間）
C	出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）	令和 9 年 1 月 25 日（月）　～令和 9 年 2 月 3 日（水）必着※

※必要書類等の受付は、郵送（書留速達）のみとし、**出願受付期間後に到着した場合は受理しないので郵便事情を考慮し、余裕をもって早めに送付してください。**
ただし、２月１日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。

※不備がある場合等、出願書類の件で連絡する場合があります。出願期間中は必ず連絡をとれるようにしておいてください**（インターネット出願で登録した電話番号又はメールアドレスに連絡します）**。
なお、**メールアドレスは、受験票がインターネット出願登録ページのマイページで印刷可能になった際のお知らせ等にも使用します**ので、登録画面で必ずメール受信確認を行ってください。

電話の場合は　０７２－９７８－××××　からかかってきます（最後４桁は変わります）。 メールの場合は　nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp　から届きます。

【出願の流れ】



（2）－A　インターネットによる出願登録

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトでの手続になります。**詳細は、７１頁以降に掲載していますので、必ず確認の上、登録を行ってください。**

【インターネット出願登録受付期間】
令和９年１月22日（金）10時00分 ～ 令和９年２月３日（水）12時00分（日本時間）

（2）－B　入学検定料等の支払い

【入学検定料等の支払い受付期間】
令和９年１月22日（金）10時00分 ～ 令和９年２月３日（水）12時00分（日本時間）

１　入学検定料等
１７,０００円
ただし、小学校教育（夜間）５年専攻は１０,０００円
入学検定料支払い時に、別途インターネット出願システム利用料（４５１円）がかかります。

２　支払方法
クレジットカード、コンビニエンスストア、Ｐａｙ－ｅａｓｙ（ペイジー）の利用が可能です。それぞれの詳しい支払方法や手続･注意事項等は「インターネット出願ページ」で出願情報登録後の「お支払方法選択」でご確認ください。

支払方法	備考
クレジットカード （ＶＩＳＡ、ＭａｓｔｅｒＣａｒｄ）	入学検定料等の支払いをインターネット出願と同時に完了することができます。
コンビニエンスストア （ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セブンイレブン、デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア、セイコーマート）	各コンビニエンスストアにより支払方法が異なりますので、詳細はインターネット出願登録ページ内のお支払方法選択で「コンビニエンスストアでお支払い」をご確認ください。支払い後、決済データの反映に数時間かかります。
Ｐａｙ－ｅａｓｙ（ペイジー）を利用可能なＡＴＭ	取扱金融機関のＰａｙ－ｅａｓｙロゴが付いているＡＴＭで支払うことができます。

３　注意事項
出願後、一旦受理した入学検定料は２０頁（９）の場合を除き返還できません。
東日本大震災（平成２３年３月１１日発生）、平成２８年熊本地震（平成２８年４月１４日発生）、令和６年能登半島地震（令和６年１月１日発生）及び令和８年熊本地震（令和８年７月２８日発生）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は次のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryou_menjyo.html

（2）－C　出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）

インターネット出願において、出願登録及び入学検定料等の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。郵送受付期間に必要書類等を書留速達により郵送（必着）する必要があります。**郵送受付期間を過ぎたものは受理しないので、郵便事情を十分考慮し、余裕をもって早めに送付してください。**

【出願書類等の郵送受付期間】
令和９年１月25日（月） ～ 令和９年２月３日（水）（必着）

※郵送受付期間後に到着した場合でも、令和９年２月１日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します（郵便事情を考慮して、早めに送付してください）。

（３）出願に当たっての留意事項

１　出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。また、出願事項が事実と相違していることが判明した場合は、合格又は入学許可を取り消すことがあります。

２　受理した出願関係書類は、いかなる理由があっても一切返還できません。

３　出願書類の件で連絡する場合があります。出願期間中は連絡がとれるようにしておいてください。（インターネット出願で登録した電話番号又はメールアドレスに連絡します。）

４　出願書類の受領についての電話等による照会には、一切応じません。日本郵便ウェブサイト（https://www.post.japanpost.jp/index.html）の郵便追跡サービスでご確認ください。

５　本学が各募集区分で指定した令和９年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを確認してください。（２１～２６頁、６８～７０頁参照）

６　インターネット出願登録ページのマイページより**受験票の印刷が可能となる時期は令和９年２月１２日（金）頃を予定しています。受験票は各自で印刷し試験当日必ず持参してください。**（詳しい印刷方法等は５８頁参照）

出願状況の情報提供

令和９年１月２７日（水）から本学ウェブページで出願状況をお知らせします。
https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/department/gakubuis_r9/gakubu_ippan/

（４）大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続（Ｗｅｂ方式）について

本学は、大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続として、本学のインターネット出願登録ページと大学入学共通テスト出願サイトをＷｅｂ上で連携し、大学入試センターから本学に成績請求情報が提供される**「Ｗｅｂ方式」を採用しています**。出願時における、本学のインターネット出願登録ページでの詳しい手続方法は７８頁をご確認ください。

手続の際に、大学入学共通テスト出願サイトの申込番号等（「ユーザＩＤ（メールアドレス）・パスワード」と「申込番号」）が必要となりますのでご注意ください。

（注）１　本学のインターネット出願登録ページでの成績請求情報の登録後は、**大学入学共通テスト出願サイトのマイページで成績請求チケットの取消をしないでください**。万が一、成績請求チケットを取り消してしまった場合は、必ず出願期間中に次の問い合わせ先までご連絡ください。

２　**大学入学共通テスト出願サイトのマイページで成績請求チケットを取り消しても、本学への出願を取り下げることはできません。**インターネット出願手続における出願取消については、８５頁の「インターネット出願等に関するＱ＆Ａ」をご参照ください。

＜問い合わせ先＞入試課（受付時間：平日９：００～１７：００）
ＴＥＬ：０７２－９７８－３３２４
メールアドレス：nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

（５）次世代教育専攻ＩＣＴ教育コースにおける出願時の注意事項について

次世代教育専攻ＩＣＴ教育コースについては、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が２パターンあり、入学後の教育課程が異なります。出願時に次の①②のいずれかを選択してください。この選択は、出願後、変更できません。

①情報＋小学校　：高等学校教諭一種免許状（情報）及び小学校教諭一種免許状
②情報＋中高数学：高等学校教諭一種免許状（情報）、中学校教諭一種免許状（数学）及び高等学校教諭一種免許状（数学）

※上記①②のいずれかを出願時に選択。
それぞれの合格者数の目安は１頁の下部（注４）を参照ください。

（6）出願書類等

A　①～④はインターネット出願登録完了画面から印刷（片面）し、Bと同一の封筒に入れ提出してください。

書類等		提出該当者	出力	摘要
①	出願確認票	全員	A４ 片面印刷 （カラー推奨）	インターネット出願登録ページの出願登録完了画面からA４用紙に印刷してください。必ず片面印刷（カラー推奨）にしてください。
②	写真票			
③	書類確認票		A４ 片面印刷	必要な書類を確認し、揃っていればチェック欄にレ印を入れ、氏名を記入してください。
④	送付ラベル		A４ 片面印刷 （カラー推奨）	出願登録完了画面からA４用紙に片面印刷（カラー推奨）の上、必要書類郵送用封筒（市販の角形２号封筒）の表面に貼り付けてください。

B　⑤～⑩は志願者が準備し、Aと同一の封筒に入れ提出してください。

書類等		提出該当者	摘要
⑤	調査書等	全員	①　出身学校長が作成し、厳封したもの（**前期・後期日程ごとに一部必要**） ②　高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者含む。）は、合格成績証明書をもって調査書に代えます。なお、高等学校等で単位を修得したことにより受験科目を一部免除された場合は、高等学校等の調査書も提出してください。（調査書を提出できない場合は、成績証明書を提出してください。） ③　８頁の出願資格の(2)及び(3)のイに該当する者は、高等学校が作成する調査書に準じて作成したものを提出してください。 ④　８頁の出願資格の(3)のア、ウ、エに該当する者は、成績証明書等を提出してください。 ⑤　卒業後の経過年数、廃校又は被災等の事情により、出身学校長の調査書を提出できない場合は、卒業証明書とあわせて調査書に代わるもの（成績通知書、出身学校が作成した「調査書を発行できない旨の文書」など）を提出してください。 ⑥　証明書等が日本語以外で記載されている場合は、日本語訳を添付してください。
⑥	志望理由書		本学所定の様式をA４用紙に印刷し、志願者本人が黒のボールペンで自筆により４００字程度で作成してください。 なお、**教員養成課程用（学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程）と教育協働学科用の２種類の様式があるため、注意してください。** ※様式は本学ウェブページに掲載しています。
⑦	活動報告書	次世代教育専攻 教育探究コース 志望者のみ	本学所定の様式をA４用紙に片面印刷し、志願者本人が黒のボールペンで自筆により作成してください。 ※様式は本学ウェブページに掲載しています。

書　類　等		提出該当者	摘　要
⑧	入学資格（出願資格）認定書	８頁の出願資格の(3)のカに該当する者	大阪教育大学の入学資格（出願資格）認定書（コピー）を提出してください。
⑨	英語能力測定試験に関する証明書	教科教育専攻 英語教育コース志望者及び グローバル教育専攻 国際協働英語コース 志望者のみ	実用英語技能検定、TOEFL iBT® などの英語能力測定試験で所定の等級又はスコア取得により、所定の得点加算を希望する場合は、１８～１９頁を参照のうえ、該当する試験の成績証明書など（コピー可）を提出してください。提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。 【注】出願受付期間後に提出することはできません。 **成績証明書などがコピーの場合は、TOEIC®（L&R）のデジタル公式認定証を除き、高等学校が原本証明したものを必ず提出**してください。 **（原本証明の記載例は１９頁を参照）**
⑩	伴奏用楽譜	音楽実技選択者のうち、該当する者	音楽実技実施科目の歌曲及び声楽に必要な伴奏用楽譜は、Ｂ４判とし志願者氏名を明記してください。（１ページの大きさはＢ５判）３６、４５、５０頁を参照してください。

※出願書類について、専攻・コース毎に必要書類が異なります。
１４～１７頁の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。
不備や不足等があると、出願を受理することができません。

（参考）専攻・コース別の必要書類一覧（教員養成課程・前期日程）

１２～１３頁の出願書類等について、専攻・コース毎に必要書類が異なります。

次の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。

また、**学校推薦型選抜で同様の出願書類を提出している場合や、前期日程・後期日程で併願する場合においても、日程ごとに出願書類を別々に発送する必要がある**ことにご注意ください。

書類名	幼児教育	小学校教育	教育探究	ＩＣＴ教育	国語教育	英語教育	社会科教育	数学教育	理科教育	技術教育	家政教育	保健体育	音楽教育	美術・書道教育	特別支援教育	小学校教育（夜間）５年	養護教諭
出願確認票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
写真票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
書類確認票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送付ラベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調査書等	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1
志望理由書（教員養成課程用）	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2
志望理由書（教育協働学科用）																	
活動報告書			○														
入学資格（出願資格）認定書	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3
英語能力測定試験に関する証明書						● ※4											
伴奏用楽譜													● ※5				

○が全員必要な書類、●が該当者のみ必要な書類です。

※１ 高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書に代わる書類となる場合の必要書類は、１２頁を参照してください。

※２ 教員養成課程用（学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程）と教育協働学科用の２種類の様式があるため、注意してください。**異なる様式で提出した場合、不備となり出願を受理することができません。**

※３ ８頁の出願資格の（３）のカに該当する場合

※４ 英語教育コース志望者で英語能力測定試験の成績利用（加点）申請を行う場合

※５ 音楽教育コースの実技（歌曲）を移調して歌う場合

（参考）専攻・コース別の必要書類一覧（教員養成課程・後期日程）

１２～１３頁の出願書類等について、専攻・コース毎に必要書類が異なります。

次の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。

また、**学校推薦型選抜で同様の出願書類を提出している場合や、前期日程・後期日程で併願する場合においても、日程ごとに出願書類を別々に発送する必要がある**ことにご注意ください。

書類名	教育探究	ＩＣＴ教育	国語教育	数学教育	技術教育	家政教育	保健体育	美術・書道教育	特別支援教育	小学校教育（夜間）５年	養護教諭
出願確認票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
写真票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
書類確認票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送付ラベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調査書等	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1
志望理由書（教員養成課程用）	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2
志望理由書（教育協働学科用）											
活動報告書	○										
入学資格（出願資格）認定書	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3
英語能力測定試験に関する証明書											
伴奏用楽譜											

○が全員必要な書類、●が該当者のみ必要な書類です。

※１ 高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書に代わる書類となる場合の必要書類は、１２頁を参照してください。

※２ 教員養成課程用（学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程）と教育協働学科用の２種類の様式があるため、注意してください。**異なる様式で提出した場合、不備となり出願を受理することができません。**

※３ ８頁の出願資格の（３）のカに該当する場合

（参考）専攻・コース別の必要書類一覧（教育協働学科・前期日程）

１２～１３頁の出願書類等について、専攻・コース毎に必要書類が異なります。

次の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。

また、**学校推薦型選抜で同様の出願書類を提出している場合や、前期日程・後期日程で併願する場合においても、日程ごとに出願書類を別々に発送する必要がある**ことにご注意ください。

書類名	数理・知能情報	環境安全科学	心理科学	スポーツ健康	芸術表現【音楽分野】	芸術表現【美術分野】	日本語教育	国際協働英語
出願確認票	○	○	○	○	○	○	○	○
写真票	○	○	○	○	○	○	○	○
書類確認票	○	○	○	○	○	○	○	○
送付ラベル	○	○	○	○	○	○	○	○
調査書等	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1
志望理由書（教員養成課程用）								
志望理由書（教育協働学科用）	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2
活動報告書								
入学資格（出願資格）認定書	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3
英語能力測定試験に関する証明書								● ※4
伴奏用楽譜					● ※5			

○が全員必要な書類、●が該当者のみ必要な書類です。

※１ 高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書に代わる書類となる場合の必要書類は、１２頁を参照してください。

※２ 教員養成課程用（学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程）と教育協働学科用の２種類の様式があるため、注意してください。**異なる様式で提出した場合、不備となり出願を受理することができません。**

※３ ８頁の出願資格の（３）のカに該当する場合

※４ 国際協働英語コース志望者で英語能力測定試験の成績利用（加点）申請を行う場合

※５ 芸術表現コース【音楽分野】を声楽で受験する場合

（参考）専攻・コース別の必要書類一覧（教育協働学科・後期日程）

１２～１３頁の出願書類等について、専攻・コース毎に必要書類が異なります。

次の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。

また、**学校推薦型選抜で同様の出願書類を提出している場合や、前期日程・後期日程で併願する場合においても、日程ごとに出願書類を別々に発送する必要がある**ことにご注意ください。

書類名	数理・知能情報	環境安全科学	心理科学	スポーツ健康	芸術表現【音楽分野】	芸術表現【美術分野】
出願確認票	○	○	○	○	○	○
写真票	○	○	○	○	○	○
書類確認票	○	○	○	○	○	○
送付ラベル	○	○	○	○	○	○
調査書等	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1
志望理由書（教員養成課程用）						
志望理由書（教育協働学科用）	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2
活動報告書						
入学資格（出願資格）認定書	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3	● ※3
英語能力測定試験に関する証明書						
伴奏用楽譜					● ※4	

○が全員必要な書類、●が該当者のみ必要な書類です。

※１ 高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書に代わる書類となる場合の必要書類は、１２頁を参照してください。

※２ 教員養成課程用（学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程）と教育協働学科用の２種類の様式があるため、注意してください。**異なる様式で提出した場合、不備となり出願を受理することができません。**

※３ ８頁の出願資格の（３）のカに該当する場合

※４ 芸術表現コース【音楽分野】を声楽で受験する場合

（7）英語能力測定試験の成績利用

教科教育専攻英語教育コース及びグローバル教育専攻国際協働英語コースでは、実用英語技能検定、TOEFL iBT®などの英語能力測定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得している場合は、所定の点数を加算することができます。

1　教科教育専攻　英語教育コース

教科教育専攻英語教育コースでは、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、大学入学共通テストの得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。得点加算を希望する場合は、該当する検定試験等をインターネット出願で登録した上で、次の書類を郵送してください。なお、**高等学校入学以降に受検した試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は１つのみ**です。

共通テストへの得点加算	実用英語技能検定（英検）＊	TOEFL iBT® 2026年1月20日以前受検	TOEFL iBT® 2026年1月21日以降受検	IELTS ＊＊	TOEIC®（L&R）	GTEC CBTタイプ/GTEC検定版 ＊＊＊
50点	準1級以上	80以上	4.0以上	6.0以上	730以上	1180以上
30点	2級	65以上	3.5以上	5.0以上	600以上	1060以上

＊英検は従来型の英検に加えて、英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interviewを対象とします。
＊＊「IELTS」はアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの両方を対象とします。
＊＊＊「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。

英語能力測定試験の提出書類（教科教育専攻 英語教育コース）

英語能力測定試験で所定の等級又はスコアを取得しているため、大学入学共通テストの得点の合計点に得点加算を希望する場合には、該当する試験の成績証明書など（コピー可）を１通用意して、必要書類郵送用封筒に同封のうえ出願してください。なお、**コピーの場合は、TOEIC®（L&R）のデジタル公式認定証を除き、高等学校が原本証明したものを必ず提出**してください（次頁参照）。出願受付期間後に提出することはできません。

英語能力測定試験	提出書類（成績証明書など）
実用英語技能検定（英検）	実用英語技能検定　合格証明書
TOEFL iBT®	TOEFL iBT® Official Score Reports 又はTOEFL iBT® Test Taker Score Report
IELTS	IELTS Test Report Form（成績証明書）
TOEIC®（L&R）	TOEIC® Listening & Reading Official Score Certificate（公式認定証） 又はデジタル公式認定証（2023年度以降受検分）
GTEC CBTタイプ/GTEC検定版	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

（注１）複数取得している場合には、最も得点加算が高いものを提出してください。
（注２）提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。

２　グローバル教育専攻　国際協働英語コース

グローバル教育専攻国際協働英語コースでは、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テスト等の得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。得点加算を希望する場合は、該当する検定試験等をインターネット出願で登録した上で、次の書類を郵送してください。なお、**高等学校入学以降に受検した試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は１つのみ**です。

合計点への得点加算	実用英語技能検定（英検）＊	TOEFL iBT® 2026年1月20日以前受検	TOEFL iBT® 2026年1月21日以降受検	IELTS ＊＊	GTEC CBTタイプ/GTEC検定版 ＊＊＊
60点	CSE2400点以上	80以上	4.0(R&L3.5)以上	6.0以上	1300以上
30点	CSE2100点以上	60以上	3.5(R&L3.0)以上	5.5以上	1180以上

＊英検は従来型の英検に加えて、英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interviewを対象とします。
なお英検は、英検CSEスコア（一次試験と二次試験の四技能（RWSL）の合計）を基準とし、２級以上の受検を必要としますが、特定の「級」に合格していない場合も、英検CSEスコアが基準を満たしていれば加点対象とします。
＊＊「IELTS」はアカデミック・モジュールのみを対象とします。
＊＊＊「GTEC」 CBTタイプ、「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。

英語能力測定試験の提出書類（グローバル教育専攻 国際協働英語コース）

英語能力測定試験で所定の等級又はスコアを取得しているため、大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テスト等の得点の合計点に得点加算を希望する場合には、該当する試験の成績証明書など（コピー可）を１通用意して、必要書類郵送用封筒に同封のうえ出願してください。なお、**コピーの場合は、高等学校が原本証明したものを必ず提出**してください。出願受付期間後に提出することはできません。

英語能力測定試験	提出書類（成績証明書など）
実用英語技能検定（英検）	実用英語技能検定　合格証明書又は英検CSEスコア証明書
TOEFL iBT®	TOEFL iBT® Official Score Reports 又はTOEFL iBT® Test Taker Score Report
IELTS	IELTS Test Report Form（成績証明書）
GTEC CBTタイプ/GTEC検定版	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

（注１）複数取得している場合には、最も得点加算が高いものを提出してください。
（注２）提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。

※原本証明について

原本証明とは、原本の写し（コピー）が原本と相違ないことを学校長に証明していただくものです。
成績証明書などをコピーで提出する際は、記載例を参考にしてください。

（記載例）原本の写し（コピー）の余白部分に記載

この写しは原本と相違ないことを証明します。
令和○○年○○月○○日
○○○○学校長　　○○○○　　公印

（8）個人情報の取扱いについて

出願受付を通じて取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」、「国立大学法人大阪教育大学個人情報等管理規程」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき、適切に管理し、次のとおり取扱います。法令に基づく場合を除き、個人情報の目的外利用及び第三者に提供することはありません。

1．入学者の選抜、合格発表、入学手続業務等に利用します。
2．入学者の個人情報については、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請等）、出納業務（授業料、寄宿料、教員免許状一括申請手数料等の徴収並びに給与の支払）等に関する業務に利用します。
3．氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、独立行政法人大学入試センター及び併願先国公立大学に送達します。
4．取得した個人情報は、個人が特定できない形で処理したうえで、今後の入学者選抜等における調査、研究及びこれらに付随する業務を行うための分析資料や本学の経営戦略を立案する基礎資料として利用します。

なお、以上の業務の一部又はすべてを外部に委託し、必要な個人情報を提供する場合は、委託先との間で適切な取扱いに関する契約を締結します。

（9）入学検定料の返還請求について

次の ア）～ ウ）の場合を除き、出願後、一旦受理した入学検定料は返還できません。

ア）入学検定料等を払い込んだが、出願しなかった場合、又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合
イ）入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合
ウ）出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等により出願無資格者であることが判明した場合
（返還金額　１３，０００円　ただし、小学校教育（夜間）５年専攻は７，８００円）

上記 ア）～ ウ）に該当する場合は、大阪教育大学入試課まで問い合わせてください。

ＴＥＬ：０７２－９７８－３３２４　　受付時間：平日９：００～１７：００
ＦＡＸ：０７２－９７８－３３２７

なお、ア）、イ）については、返還に係る振込手数料は、請求者の負担とします。
また、**返還請求には領収書、明細票等の支払いを確認できる書類が必要**となりますので必ず保管しておいてください。クレジットカードで支払った場合は、入金確認メールを印刷したものでもかまいません。
なお、入学検定料の返還時期は、返還請求の時期にかかわらず、令和９年度一般選抜の入試関連日程終了後、３月下旬以降となります。

6　入学者選抜方法等

（1）入学者選抜方法

入学者選抜は、大学入学共通テストの成績、本学の行う教科・科目に係る個別テスト等の成績及び出身学校から提出される調査書の内容を総合して行います。
合否判定は、大学入学共通テストの成績と教科・科目に係る個別テスト等の総合得点及び調査書の内容を総合して行います。
ただし、総合得点が著しく低い者、又は総合得点が低く大学入学共通テストの成績または教科・科目に係る個別テスト等の成績のいずれかが著しく低い者については、募集人員に満たない場合でも、不合格とすることがあります。

（２）入学者選抜の実施教科・科目等について

一般選抜で、本学が課す令和９年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び本学の実施する教科・科目に係る個別テスト等は２４～２６頁のとおりです。（配点については２７～２９頁を参照してください。）

また、注意事項及び大学入学共通テストの本学での科目選択パターンについて２１～２３頁に記載していますので、必ず併せてご確認ください。

なお、令和９年度大学入学共通テストにおいて、本学が課す教科･科目を１科目でも受験しなかった場合は、一般選抜においては教科・科目に係る個別テスト等の受験を認めません。また、教科・科目に係る個別テスト等を１科目でも受験しなかった場合は、選抜の対象としません。

また、教科・科目に係る個別テスト等を１科目でも受験しなかった場合は、選抜の対象としません。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

（注１）教科・科目名は次のように略しています。

『国語』→『国』、『外国語』→『外』、『地理歴史』→『地歴』（公民はそのまま）、『数学』→『数』、『理科』→『理』、『情報』→『情』

『英語（リスニング含む）』→『英（リ）』、『ドイツ語』→『独』、『フランス語』→『仏』、『中国語」→『中』、『韓国語』→『韓』
『地理総合、地理探究』→『地総、地探』、『歴史総合、日本史探究』→『歴総、日探』、『歴史総合、世界史探究』→『歴総、世探』、
『地理総合／歴史総合／公共』→『地総／歴総／公』、『公共、倫理』→『公、倫』、『公共、政治・経済』→『公、政経』、
『数学Ⅰ、数学A』→『数Ⅰ、数A』、『数学Ⅰ』→『数Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』→『数Ⅱ、数B、数C』、
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』→『物基／化基／生基／地基』、『物理』→『物』、『化学』→『化』、『生物』→『生』、
『地学』→『地』、『情報Ⅰ』→『情Ⅰ』

（※）地歴と公民は独立した教科なので、それぞれ１教科として数えます。共通テスト出願の際には注意してください。

（※）『地理総合／歴史総合／公共（地総／歴総／公）』は地歴と公民両方の範囲を含むため、それぞれの欄に記載しています。
そのため、公民の欄に記載する際は『地総／歴総／公（再掲）』としていますのでご注意ください。

なお、本学における大学入学共通テスト利用科目の選択パターンについては、２３頁をご確認ください。

（注２）『地理総合／歴史総合／公共』は「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の３つを出題範囲とし、そのうち２つを選択解答します。

なお、地歴及び公民で２科目を選択する場合、選択できない組合せがあるため注意してください。（以下の注意書き及び下図参照）

- **『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。**
- **『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合において、選択解答が可能な組合せは次のとおりとなるので注意してください。**

『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ

（解答順は順不同）	『地理総合、地理探究』	『歴史総合、日本史探究』	『歴史総合、世界史探究』	『公共、倫理』	『公共、政治・経済』	『地理総合／歴史総合／公共』		
						「地理総合」と「歴史総合」	「地理総合」と「公共」	「歴史総合」と「公共」
『地理総合、地理探究』		○	○	○	○	×	×	○
『歴史総合、日本史探究』	○		○	○	○	×	○	×
『歴史総合、世界史探究』	○	○		○	○	×	○	×
『公共、倫理』	○	○	○		×	○	×	×
『公共、政治・経済』	○	○	○	×		○	×	×

（注３）『数学Ⅱ、数学B、数学C』について、「数学B」及び「数学C」については、数列（数学B）、統計的な推測（数学B）、ベクトル（数学C）及び平面上の曲線と複素数平面（数学C）の４項目を出題範囲とし、そのうち３項目を選択解答します。

（注４）『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の４つを出題範囲とし、そのうち２つを選択解答します。

なお、理科で２科目を選択する場合のうち、『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』並びに『物理』、『化学』、『生物』及び『地学』から１科目を選択する場合において、**「同一名称を含む科目の組合せ」を選択することはできません。**

「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。（選択できる組合せについては、下図を参照してください。）

（解答順は順不同）	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』					
	「物理基礎」と「化学基礎」	「物理基礎」と「生物基礎」	「物理基礎」と「地学基礎」	「化学基礎」と「生物基礎」	「化学基礎」と「地学基礎」	「生物基礎」と「地学基礎」
『物理』	×	×	×	○	○	○
『化学』	×	○	○	×	×	○
『生物』	○	×	○	×	○	×
『地学』	○	○	×	○	×	×

（注５）大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目数を超えて受験した場合は、原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。

ただし、地歴、公民から１科目を課す募集区分において２科目を受験した場合、又は理科から１科目を課す募集区分において２科目を受験した場合は、解答順に、前半６０分で受験した科目を第１解答科目、後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし、第１解答科目の成績を用います。

（注６）大学入学共通テストの外国語の「英語」にはリスニングテストを含みます。（リスニングテスト免除者は除く。）

リスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験１００点満点を２００点満点に換算した成績を用います。

また、英語以外の外国語を受験した場合は、筆記（２００点満点）の成績をそのまま使用します。

（注７）大学入学共通テストの情報は、１００点満点を５０点満点に換算した成績を用います。

なお、傾斜配点により端数が生じた場合は、小数点第一位を四捨五入します。（２７～２９頁参照）

【教科・科目に係る個別テスト等】欄

（注８）「活動報告書」とは、高校時代等に行った活動実績の概要を記載し、そこで身につけた能力、スキルや経験が教職に就くためにどのように役立つのかなどを記載するものです。

（注９）「英文ライティング」とは、「和文英訳問題」と与えられたテーマに関して自分の意見を述べる「自由英作文」のことです。

（注10）教科・科目に係る個別テストの英語は聴き取り試験を行いません。

（注11）数学の出題範囲は、次のとおりです。

・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。
・「数学B」は「数列」、「数学C」は「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

（注12）理科の出題範囲は、次のとおりです。（試験開始後に下記から１つ選択解答します。）

・「物理基礎・物理」は物理基礎、物理の全範囲から出題します。
・「化学基礎・化学」は化学基礎、化学の全範囲から出題します。
・「生物基礎・生物」は生物基礎、生物の全範囲から出題します。
・「地学基礎・地学」は地学基礎、地学の全範囲から出題します。

（注13）英語能力測定試験の詳細については、１８・１９頁を参照してください。

大学入学共通テストの受験教科・科目を検討する際は、６８～７０頁の確認表を活用してください。自身が選択する組合せで本学を受験可能か不安な場合は、大学入学共通テスト受験前のできるだけ早い時期に入試課まで問い合わせてください。

例年、前頁の（注２）及び上記（注４）に掲載している、地歴及び公民で２科目を選択する場合や、理科で２科目を選択する場合において、選択できない組合せの科目を受験する方が一定数いますので、記載の注意事項をよく読んだうえで科目を選択してください。

令和９年度大阪教育大学における大学入学共通テスト利用科目の選択パターンについて

大学入学共通テストの利用教科・科目名			
科目パターン	教科	科目名等	
A（文理）	国	『国』	必須
	外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6）	から1
	地歴 公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2）	から1又は2※
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1
		『数Ⅱ、数B、数C』（注3）	必須
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4）	から1又は2※
	情	『情Ⅰ』（注7）	必須
		（６教科８科目又は７教科８科目） ※地歴、公民から２の場合は理科から１、地歴、公民から１の場合は理科から２	
B（文系）	国	『国』	必須
	外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6）	から1
	地歴 公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2）	から2
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1
		『数Ⅱ、数B、数C』（注3）	必須
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4）	から1
	情	『情Ⅰ』（注7）	必須
		（６教科８科目又は７教科８科目）	
C（理系）	国	『国』	必須
	外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6）	から1
	地歴 公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2）	から1
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1
		『数Ⅱ、数B、数C』（注3）	必須
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4）	から2
	情	『情Ⅰ』（注7）	必須
		（６教科８科目）	
D（文理）	国	『国』	必須
	外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6）	から1
	地歴 公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2）	から1
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ、数B、数C』（注3）	から1
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4）	から1
	情	『情Ⅰ』（注7）	必須
		（６教科６科目）	
E（文理）	国	『国』	必須
	外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6）	から1
	地歴 公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2）	
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ、数B、数C』（注3）	から1
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4）	
	情	『情Ⅰ』（注7）	必須
		（４教科４科目）	

学部	課程・専攻・コース		大学入学共通テストの利用教科・科目名			日程	教科・科目に係る個別テスト等	
			科目パターン	教科	科目名等		教科等	科目名等
教育学部	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻	幼児教育コース	A（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	面接
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須			
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2					
		小学校教育コース	A（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	小論文
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須			
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2					
	次世代教育専攻	教育探究コース	A（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	小論文 活動報告書（注8）
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須	後期	その他	面接 活動報告書（注8）
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2					
		ICT教育コース	C（理系）	国	『国』 必須	前期	数 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C（注11） 小論文
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須	後期	数 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C（注11） 面接
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から2			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目）					
	教科教育専攻	国語教育コース	B（文系）	国	『国』 必須	前期	国 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、 文学国語、国語表現、古典探究 面接
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から2			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須	後期	その他	小論文 面接
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目又は7教科8科目）					
		英語教育コース	A（文理）	国	『国』 必須	前期	外 その他	英文ライティング（注9） 面接（英語での受け答えが中心）
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須			
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2 ※英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストの得点の合計点に得点加算します。（注13）					
		社会科教育コース	B（文系）	国	『国』 必須	前期	その他	小論文
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から2			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須			
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目又は7教科8科目）					
		数学教育コース	C（理系）	国	『国』 必須	前期	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C（注11） 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地　から1（注12） （試験開始後に選択）
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須	後期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C（注11）
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から2			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目）					
		理科教育コース	C（理系）	国	『国』 必須	前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地　から1（注12） （試験開始後に選択）
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須			
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から2			
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目）					
		技術教育コース	C（理系）	国	『国』 必須	前期	その他	小論文 面接 志望理由書
				外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
				地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1			
				数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
					『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須			
				理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から2	後期	その他	面接 志望理由書
				情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
			（6教科8科目）					

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【教科・科目に係る個別テスト等】については、２１～２２頁も参照してください。

学部	課程・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名			日程	教科・科目に係る個別テスト等	
		科目パターン	教科	科目名等		教科等	科目名等
教育学部	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	A（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	小論文
			外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
			地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
				『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須	後期	その他	面接
			理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※			
			情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
				（6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2			
	保健体育コース	D（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	実技検査
			外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
			地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） から1			
					後期	その他	実技検査
			理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1			
			情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
				（6教科6科目）			
	音楽教育コース	D（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	実技検査
			外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
			地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） から1			
					後期	その他	実技検査
			理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1			
			情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
				（6教科6科目）			
	美術・書道教育コース	D（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	実技検査 面接
			外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
			地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） から1			
					後期	その他	実技検査
			理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1			
			情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
				（6教科6科目）			
	特別支援教育専攻	A（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	小論文
			外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
			地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
				『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須	後期	その他	小論文 面接
			理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※			
			情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
				（6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2			
	小学校教育（夜間）5年専攻	A（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	面接
			外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
			地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
				『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須	後期	その他	面接
			理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※			
			情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
				（6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2			
	養護教諭養成課程	A（文理）	国	『国』 必須	前期	その他	小論文
			外	『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1			
			地歴公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1			
				『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須	後期	その他	面接
			理	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※			
			情	『情Ⅰ』（注7） 必須			
				（6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2			

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【教科・科目に係る個別テスト等】については、２１～２２頁も参照してください。

学部	学科・専攻・コース		大学入学共通テストの利用教科・科目名			日程	教科・科目に係る個別テスト等	
			科目パターン	教科	科目名等		教科等	科目名等
教育学部	教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	A（文理）	国：『国』 必須 外：『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1 地歴：『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 公民：『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※ 数：『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須 理：『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※ 情：『情Ⅰ』（注7） 必須 （6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	前期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C（注11）
						後期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C（注11）
			環境安全科学コース	A（文理）	国：『国』 必須 外：『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1 地歴：『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 公民：『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※ 数：『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須 理：『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※ 情：『情Ⅰ』（注7） 必須 （6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地　から1（注12） （試験開始後に選択）
						後期	その他	小論文
		教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	A（文理）	国：『国』 必須 外：『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1 地歴：『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 公民：『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） から1又は2※ 数：『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 必須 理：『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） から1又は2※ 情：『情Ⅰ』（注7） 必須 （6教科8科目又は7教科8科目） ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	前期	その他	小論文
						後期	その他	小論文
			スポーツ健康コース	E（文理）	国：『国』 必須 外：『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1 地歴：『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 公民：『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） 数：『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 理：『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） 情：『情Ⅰ』（注7） 必須 （4教科4科目）	前期	その他	実技検査
						後期	その他	実技検査
			芸術表現コース	E（文理）	国：『国』 必須 外：『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1 地歴：『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 公民：『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） 数：『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 理：『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） 情：『情Ⅰ』（注7） 必須 （4教科4科目）	前期	その他	実技検査
						後期	その他	実技検査
		グローバル教育専攻	日本語教育コース	E（文理）	国：『国』 必須 外：『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1 地歴：『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 公民：『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） 数：『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 理：『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） 情：『情Ⅰ』（注7） 必須 （4教科4科目）	前期	その他	小論文
			国際協働英語コース	E（文理）	国：『国』 必須 外：『英（リ）』、『独』、『仏』、『中』、『韓』（注6） から1 地歴：『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総／歴総／公』（注2） 公民：『公、倫』、『公、政経』、『地総／歴総／公（再掲）』（注2） 数：『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』（注3） 理：『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』（注4） 情：『情Ⅰ』（注7） 必須 （4教科4科目） ※英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テスト等の得点の合計点に得点加算します。（注13）	前期	外	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ （聴き取り試験を含まない。）（注10）

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【教科・科目に係る個別テスト等】については、２１～２２頁も参照してください。

（3）大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト等の配点等

一般選抜における令和９年度大学入学共通テスト及び本学が実施する教科・科目に係る個別テスト等の配点は次のとおりです。
次の表における「個別テスト等」は「教科・科目に係る個別テスト等」を指しています。

学部	課程・専攻・コース			日程	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点
教育学部	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250	
					個別テスト等									300			300		
				後期	後期日程は募集を行いません。														
			小学校教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250	
					個別テスト等							300					300		
				後期	後期日程は募集を行いません。														
		次世代教育専攻	教育探究コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1310	
					個別テスト等							300				◎60	360		
				後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1310	
					個別テスト等									300		◎60	360		
			ＩＣＴ教育コース ①情報＋小学校 ●	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1550	
					個別テスト等			300				300					600		
				後期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1550	
					個別テスト等			200						400			600		
			ＩＣＴ教育コース ②情報＋中高数学 ●	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1550	
					個別テスト等			350				250					600		
				後期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1550	
					個別テスト等			400						200			600		
		教科教育専攻	国語教育コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950	1550	
					個別テスト等	300								300			600		
				後期	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950	1550	
					個別テスト等							300		300			600		
			英語教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★400	50						1150	1550	最大50
					個別テスト等					200				200			400		
				後期	後期日程は募集を行いません。														
			社会科教育コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950	1250	
					個別テスト等							300					300		
				後期	後期日程は募集を行いません。														
			数学教育コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1600	
					個別テスト等			450	200								650		
				後期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1550	
					個別テスト等			600									600		
			理科教育コース	前期	共通テスト	200	100	★400	200	200	50						1150	1750	
					個別テスト等				600								600		
				後期	後期日程は募集を行いません。														
			技術教育コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1450	
					個別テスト等							300		150		■50	500		
				後期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1450	
					個別テスト等									450		■50	500		
			家政教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250	
					個別テスト等							300					300		
				後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550	
					個別テスト等									600			600		
			保健体育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50						750	1310	
					個別テスト等								560				560		
				後期	共通テスト	200	100	100	100	200	50						750	1150	
					個別テスト等								400				400		
			音楽教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50						750	1310	
					個別テスト等								560				560		
				後期	後期日程は募集を行いません。														

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、２８・２９頁を確認してください。

学部	課程・専攻・コース		日程	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻 美術・書道教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50						750	1300	
				個別テスト等								350	200			550		
			後期	共通テスト	200	100	100	100	200	50						750	1300	
				個別テスト等								550				550		
		特別支援教育専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250	
				個別テスト等							300					300		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1400	
				個別テスト等							300		150			450		
		小学校教育（夜間）５年専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250	
				個別テスト等									300			300		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1400	
				個別テスト等									450			450		
	養護教諭養成課程		前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250	
				個別テスト等							300					300		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250	
				個別テスト等									300			300		
	教育協働学科	教育イノベーション専攻 数理・知能情報コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550	
				個別テスト等			600									600		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550	
				個別テスト等			600									600		
		環境安全科学コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550	
				個別テスト等				600								600		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550	
				個別テスト等							600					600		
		教育コミュニティ支援専攻 心理科学コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1400	
				個別テスト等							450					450		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1600	
				個別テスト等							650					650		
		スポーツ健康コース	前期	共通テスト	200	＊100	＊100	＊100	200	50						550	1050	
				個別テスト等								500				500		
			後期	共通テスト	200	＊100	＊100	＊100	200	50						550	1050	
				個別テスト等								500				500		
		芸術表現コース	前期	共通テスト	200	＊100	＊100	＊100	200	50						550	1050	
				個別テスト等								500				500		
			後期	共通テスト	200	＊100	＊100	＊100	200	50						550	1050	
				個別テスト等								500				500		
		グローバル教育専攻 日本語教育コース	前期	共通テスト	200	＊100	＊100	＊100	200	50						550	850	
				個別テスト等							300					300		
			後期	後期日程は募集を行いません。														
		国際協働英語コース	前期	共通テスト	200	＊100	＊100	＊100	★400	50						750	1050	最大60
				個別テスト等					300							300		
			後期	後期日程は募集を行いません。														

配点欄における記号・注釈について

※印を付してある２教科は、一方が１００の場合は、もう一方は２００となります。
（選択できる科目数については２１～２６頁を参照してください。）
＊印は、選択教科を表しています。（選択教科については２１～２６頁を参照してください。）
★印は、傾斜配点をしている教科を表しています。（傾斜配点については２９頁を参照してください。）
◎印は、活動報告書を表しています。
■印は、志望理由書を表しています。
●印について、ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状のパターンを出願時に選択します。
（１１頁５（５）を参照してください。）

傾斜配点について

大学入学共通テストの外国語「英語」でリスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験１００点満点を２００点満点に換算した成績を用います。

また、「英語」以外の外国語を受験した場合は、筆記（２００点満点）の成績をそのまま利用します。（ただし、英語教育コース及び国際協働英語コースは４００点満点に換算します。）

大学入学共通テストの情報は、１００点満点を５０点満点に換算した成績を用います。

その他、２７～２９頁で、大学入学共通テストの教科の点数に傾斜をかけている専攻・コースと、その教科・係数等は次のとおりです。

なお、傾斜配点により端数が生じた場合は、小数点第一位を四捨五入します。

課程・学科・専攻・コース	日程	教科・科目	素点（A）	係数（B）	配点（A×B）	共通テスト配点合計
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	前期	外国語	200	2	400	1150
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	前期	数学	200	2	400	1150
教育協働学科 グローバル教育専攻 国際協働英語コース	前期	外国語	200	2	400	750

（４）「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも一部改変することもあります。なお、使用した場合は本学ウェブページでお知らせいたします。詳細は本学ウェブページを参照してください。

（5）小論文の内容及び採点・評価基準

教員養成課程

課程・専攻等		内容	採点・評価基準
前期日程	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	提示された資料に基づいて、理解力・思考力・発想力・論理的構成力をみるために、小論文形式で筆答させる。	提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価するが、文章表現力についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	提示された課題に関する論述をとおして、思考力・洞察力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	思考力・洞察力・表現力を総合的に評価するが、課題の理解度や分析力、論理の構成力についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 ICT教育コース	情報技術やICT教育に関する課題に対し、理解力・洞察力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	課題に対する理解力や洞察力、論述における論理的構成力や文章表現力について総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	総合的な理解力・思考力・表現力をみるために、社会科教育に関わる広範な視野に立つ複数の課題を提示し、小論文形式で筆答させる。	理解力・思考力・表現力を総合的に評価することに加え、課題把握の的確さや分析力、論理の構成力、社会的事象に対する関心の在り方及び論述の独自性を採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	技術や技術教育に関する理解と関心をみるために理科（物理基礎・物理の範囲）の学力を必要とする課題に対し、小論文形式で筆答させる。	課題に対する理解（関心を含む）と洞察、論述における論理の構成力や表現力などを総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	総合的な理解力・思考力・表現力をみるために、生活に関する広範な視野に立つ複数の課題を与え、小論文形式で筆答させる。	理解力・思考力・表現力を総合的に評価するが、課題把握の的確さや論理の構成力、分析力についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	提示された複数の課題に関する論述を通して、理解力・思考力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	思考力・表現力を総合的に評価するが、課題の理解力や論理の構成力、漢字の表記能力についても採点・評価の対象とする。
	養護教諭養成課程	複数の課題を与え、理解力・思考力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	出題した問題に対する読解力、考察力をみるとともに文章の表現力、的確性、論理構成力についても採点・評価の対象とする。
後期日程	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関する理解力・表現力を測るために、小論文形式で筆答させる。	目的・状況に応じて活用できる言語能力を測るため、国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関して、理解力、分析的思考力、判断力、コミュニケーション力、文章構成力、表現力を、採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	与えられた課題に基づいて、特別支援教育に関する理解力をみるために、小論文形式で筆答させる。	理解力を中心に評価するが、論理の構成力や表現力、漢字の表記能力についても採点・評価の対象とする。

教育協働学科

専攻・コース		内容	採点・評価基準
前期日程	教育コミュニティ支援専攻 心理科学コース	人間と社会に関連する資料や論文を読解し、要点を的確に把握し、設問に応じて思考を論理的に表現する力を総合的にみるために、小論文形式で筆答させる。	人間と社会に関連する資料や論文を読解し、要点を簡潔にまとめ自分自身の考えを論理的・具体的に述べるという読解力、思考力、表現力を総合的に判断して採点・評価する。
	グローバル教育専攻 日本語教育コース	日本語および日本の社会・文化・教育やグローバル化する世界と地域に関する知識と理解力を問い、さらに表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	日本語および日本の社会・文化・教育やグローバル化する世界と地域に関する知識と理解力に加えて、課題分析力、論理的思考力、文章力を採点・評価の基準とする。
後期日程	教育イノベーション専攻 環境安全科学コース	自然科学や生活科学、安全科学に関する資料を用いてその理解と認識、および考え方を見るために、小論文形式で筆答させる。	思考力・表現力を総合的に評価するが、課題の理解度や分析力、論理の構成力や漢字の表記能力についても採点・評価の対象とする。
	教育コミュニティ支援専攻 心理科学コース	人間と社会に関連する資料や論文を手がかりとし、題意に即して論点を整理し論述する力をみるために、小論文形式で筆答させる。	人間と社会に関連する資料や論文を的確に読み取り題意に即して自分の考えを述べるという読解力、論理的思考力、表現力を総合的に判断して採点・評価する。

（6）面接（口述試験を含む。）の内容及び採点・評価基準

教員養成課程

課程・専攻等		内容	採点・評価基準
前期日程	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	幼児教育に関する理解・関心度・意欲をみる内容を問う。表現力や協調性をみる内容を含む場合がある。	幼児教育に関する理解・関心度・意欲を総合的に評価する。表現力や協調性について評価する場合がある。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関する理解力、思考力ならびに音声コミュニケーション力をみるために面接形式で行う。	思考力、表現力、判断力、国語教育及び教職に対する適性を評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	英語の知識と技能及び日本語・英語での思考力・判断力・表現力を問う内容。 与えられた情報やトピックについて、英語で質疑応答を行う。	面接を通して、質問に対する理解力及び思考力・判断力・表現力を総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	将来、小学校、中学校の技術教育に関わる教員となるのにふさわしい資質と、技術や技術教育に関する知識・関心・理解をみる内容を問う。	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する知識・理解・関心・意欲・適性及び面接時における話の要点や論理性などを総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース	<美術実技の選択者> 美術教育に関する理解と関心度をみるために面接形式で行う。 <書道実技の選択者> 書写・書道教育に関する理解と認識及び思考力・表現力・判断力をみる内容を問う。	<美術実技の選択者> 美術・美術教育をとおして、これからの教育課題に向き合える力を持ち合わせているか、個人の活動はもとより、他者との協調性、美術・美術教育及び教職に対する意欲等を総合的に判断し採点・評価する。 <書道実技の選択者> 面接をとおして、思考力・表現力・判断力をみるとともに、書写・書道教育及び教職への熱意・適性について総合的に採点・評価する。
	学校教育教員養成課程 小学校教育（夜間）５年専攻	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。	面接をとおして、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価する。

課程・専攻等		内容	採点・評価基準
後期日程	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	学校教育のさまざまな現代的課題への強い関心と、教育科学に関わる学際的な知識をもとに学校教育のあり方を探究しようとする意欲、ならびに、将来、学校教育の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。	学校教育の現代的課題への関心、学校教育のあり方を探究しようとする意欲、学校教育の教員への意欲と、認識や洞察の深さなどについて総合的に採点・評価する。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 ICT教育コース	情報技術やICT教育に関する理解と関心及び思考力・表現力、教職に就く強い意欲をみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する知識や理解力、論理性や表現力をみるとともに、情報技術やICT教育に対する意欲などを総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）及び国語教育に関する理解と認識及び思考力、表現力、判断力をみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する理解力、思考力、応答の適確さ、応用力をみるとともに、国語教育及び教職に対する適性について総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	将来、小学校、中学校の技術教育に関わる教員となるのにふさわしい資質と、技術や技術教育に関する知識・関心・理解をみる内容を問う。くわえて、数学・理科（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C、物理基礎、物理の範囲）に関する口述試験を行うことがある。	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する知識・理解・関心・意欲・適性及び面接時における話の要点や論理性などを総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	家庭科に関する理解と関心及び思考力、表現力をみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する理解力、思考力、的確な応答について総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	特別支援教育に関する理解と認識及び思考力、表現力をみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する理解力、思考力、表現力をみるとともに、特別支援教育及び教職への意欲等について総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 小学校教育（夜間）5年専攻	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。	面接をとおして、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価する。
	養護教諭養成課程	養護への関心ならびに健康問題に関する理解及び思考力、表現力、応用力を総合的にみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する理解力、思考力、応答の的確さ、応用力をみるとともに、養護及び教職への意欲等について総合的に採点・評価する。

（7）実技検査

（7）－1　実技検査の実施内容及び留意事項

教員養成課程

【前期日程】

課程・専攻・コース	実　施　内　容　及　び　留　意　事　項
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	次のⅠ、Ⅱの検査を実施する。 Ⅰ．専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 次の 1)～16)の中から１種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。 1）陸上競技 次の種目の中から１種目を選択し､試合に準じた試技または種目に関連した試技を行う。 天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。 男子：100m、400m、800m、1500m、110mH、400mH、3000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投 女子：100m、400m、800m、1500m、100mH、400mH、3000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投 2）バスケットボール 1．各種シュート（ランニングシュート、ジャンプシュート） 2．２対１又は３対２ 3．速攻 4．ゲーム 3）サッカー フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜フィールドプレーヤー＞ 1．短距離走 2．各種シュート 3．ゲーム ＜ゴールキーパー＞ 1．ゴールキーピング(キャッチング、ポジショニング、セービング) （フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。） 2．キックの技能 4）ラグビーフットボール 1．グリッド（ムーブ・ザ・ボール） 2．ヒット（コンタクト） 3．タックル 4．パス 5．タッチフット 5）バレーボール 1．最高到達点 2．対人パス（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス） 3．対人レシーブ 4．スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択） 5．ゲーム 6）ハンドボール コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜コートプレーヤー＞ 1．シュート 2．１対１の攻撃 3．ゲーム（３対３） 4．遠投

（教員養成課程・前期日程　次頁へ続く）

（教員養成課程・前期日程　前頁から続く）

	＜ゴールキーパー＞ 1. シュートセーブ 2. ゲーム（３対３） 3. 遠投 7）卓球 ゲーム（シングルス） 8）硬式テニス ゲーム（シングルス） 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 9）ソフトテニス ゲーム（ダブルス） 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 10）硬式野球 1. バッティング 2. 走塁（ベーススランニング） 3. 3-1.野手 又は 3-2.投手 を選択して検査を行う。 3-1. 野手（各自のポジションでの守備） 3-2. 投手（ピッチング） 雨天時は、3-1.野手（各自のポジションでの守備）の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	11）バドミントン ゲーム（シングルス） 12）体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 13）ダンス 1. 基礎的身体運動：示範の動き（伴奏付き）を練習後に実施。 2. 短いフレーズの創作（現代的なリズム）：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。 3. 課題による創作：課題（伴奏付き）を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。 14）柔　道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技 4. 乱取 15）剣　道 1. 切り返し 2. 応じ技 3. 互角稽古・試合稽古 16）水泳競技（競泳） 次の種目の中から１種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形、100m自由形、200m自由形、400m自由形、100m背泳ぎ、200m背泳ぎ、100m平泳ぎ、200m平泳ぎ、100mバタフライ、200mバタフライ、200m個人メドレー、400m個人メドレー

（教員養成課程・前期日程　次頁へ続く）

（教員養成課程・前期日程　前頁から続く）

学校教育教員養成課程
教科教育専攻
保健体育コース

Ⅱ．選択実技検査：種目別運動技能に関するテスト

次の表を参考にしてＡ～Ｊの中から出願時に１種目選択（但しＪはＪ１又はＪ２から１種目を選択）すること。出願後の変更は認めない。なお、「○」は選択できる種目、「×」は選択できない種目である。

専門実技検査・選択実技検査組み合わせ一覧

Ⅰ 専門実技検査 ＼ Ⅱ 選択実技検査		A 陸上競技	B バスケットボール	C サッカー	D バレーボール	E ソフトボール	F バドミントン	G 器械運動	H 柔道	I 剣道	J 体つくり	J 1 ラジオ体操及びみんなの体操	J 2 メディシンボール横投げ
1	陸上競技	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2	バスケットボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
3	サッカー	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○		
4	ラグビーフットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
5	バレーボール	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		
6	ハンドボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
7	卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
8	硬式テニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
9	ソフトテニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
10	硬式野球	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		
11	バドミントン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
12	体操競技	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		
13	ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
14	柔道	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		
15	剣道	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
16	水泳競技（競泳）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

Ａ　陸上競技
次の走、投てきについて試技を行い、記録を測定する。
1. １００ｍハードル走
2. 槍投げ（ジャベリック）

Ｂ　バスケットボール
1. 各種シュート（ランニングシュート、ジャンプシュート）
2. ドリブル
3. ゲーム

Ｃ　サッカー
1. ボールコントロール（キックを含む。）
2. 各種シュート
3. ゲーム

Ｄ　バレーボール
1. パス（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス）
2. 対人レシーブ
3. ラリー（１人で３段攻撃を行う）

Ｅ　ソフトボール
1. キャッチボール（全員）
2. 遠投（全員）
3. バッティング又はピッチング（選択）

（教員養成課程・前期日程　次頁へ続く）

（教員養成課程・前期日程　前頁から続く）

<table>
<tr>
<td>学校教育教員養成課程
教科教育専攻
保健体育コース</td>
<td>
Ｆ　バドミントン
1．シャトルのピックアップ
2．各種ショット

Ｇ　器械運動
マット運動について、当日指定された技を実施する。

Ｈ　柔　道
1．受身
2．立技
3．寝技

Ｉ　剣　道
1．基本動作（素振り）
2．基本打突
3．基本となる技
（注）小手胴垂のみ着装：剣道具は持参もしくは貸出し可能

Ｊ　体つくり（Ｊ１、Ｊ２の中から１種目を選択）
Ｊ１　ラジオ体操及びみんなの体操：ラジオ体操第一、第二及びみんなの体操の中から当日指定された体操を行う。
Ｊ２　メディシンボール横投げ：男女とも1.0kgのゴム製ボールを用い、決められたところから両手で横投げする。
</td>
</tr>
<tr>
<td>学校教育教員養成課程
教科教育専攻
音楽教育コース</td>
<td>
次のⅠ～Ⅲの検査を実施する。

Ⅰ．歌　曲
次の２曲から任意の１曲を歌う。
1）Caro mio ben　　G.Giordani　　(F,Es,D,C-Dur)
2）Sogno　　F.P.Tosti　　(As,B-Dur)
（注）1．歌詞は、原語により暗譜で歌うこと。なお、曲の途中で演奏を中止させる場合がある。
2．<u>上記以外の調で歌う場合は、移調した伴奏用楽譜（正確、明瞭に記譜し、歌唱旋律及び歌詞を記入したもの）に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。</u>
3．伴奏者は本学で配置する。

Ⅱ．ピアノ
次の1)、2)からそれぞれ１曲ずつ、計２曲を演奏する。
1)古典派のソナタから任意の一つの楽章（ただし緩徐楽章は除く。）
2)以下の【練習曲 課題一覧】の①～⑥から１つを選び、任意に抜粋した１曲
（注）1．演奏は暗譜で行い、原則として繰り返しは省略すること。なお、曲の途中で演奏を中止させる場合がある。
2．<u>選んだ２曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。また、多楽章形式の曲を選ぶ場合は演奏する楽章まで必ず記載すること。</u>
記入例（1）L.v. ベートーヴェン：ピアノソナタ第7番 ニ長調 Op.10-3より　第1楽章
（2）C. ツェルニー　　：30番練習曲Op.849より　第1番
【練習曲 課題一覧】
① C. ツェルニー：30番練習曲 Op.849
② C. ツェルニー：40番練習曲 Op.299
③ C. ツェルニー：50番練習曲 Op.740（699）
④ M. モシュコフスキー：15の練習曲 Op.72
⑤ F. ショパン：練習曲集 Op.10
⑥ F. ショパン：練習曲集 Op.25

Ⅲ．楽　典　　（解答時間　６０分）
高等学校の教科書 音楽Ⅰ 程度の内容
</td>
</tr>
</table>

（教員養成課程・前期日程　次頁へ続く）

（教員養成課程・前期日程　前頁から続く）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース	**<美術実技選択者>** 次の検査を実施する。 鉛筆による静物デッサン （注）１　鉛筆、消しゴム（ねり消しゴムを含む。）、羽根ボウキは使用可（各自持参すること）。それ以外の道具は使用不可とする。 ２　カルトン、画用紙、クリップは本学で準備する。 ３　鉛筆の硬度は問わない。 **<書道実技選択者>** 次の検査を実施する。 １）臨書（半紙） ①楷書「九成宮醴泉銘」　②行書「集字聖教序」　③草書「書譜」 ④仮名「高野切第三種」 ２）筆記テスト（書道Ⅰ、書道Ⅱで扱う専門的知識を問う。） （注）１　硯、墨、筆（大・小）、水差し、無地の下敷き、文鎮、筆記用具及び新聞紙は各自持参すること。 ２　半紙は本学で準備する。 ［注］実技検査の種別ごとの合格者数の目安は次のとおり。 美術実技を選択した者から１１人程度、書道実技を選択した者から５人程度

【後期日程】

課程・専攻・コース	実　施　内　容　及　び　留　意　事　項
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	次の検査を実施する。 専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 次の 1)～16)の中から１種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。 1）陸上競技 次の種目の中から１種目を選択し､試合に準じた試技または種目に関連した試技を行う。 天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。 男子：100m、400m、800m、1500m、110mH、400mH、3000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投 女子：100m、400m、800m、1500m、100mH、400mH、3000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投 2）バスケットボール 1. 各種シュート（ランニングシュート、ジャンプシュート） 2. ２対１又は３対２ 3. 速攻 4. ゲーム 3）サッカー フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜フィールドプレーヤー＞ 1. 短距離走 2. 各種シュート 3. ゲーム ＜ゴールキーパー＞ 1. ゴールキーピング（キャッチング、ポジショニング、セービング） （フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。） 2.キックの技能 4）ラグビーフットボール 1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール） 2. ヒット（コンタクト） 3. タックル 4. パス 5. タッチフット 5）バレーボール 1. 最高到達点 2. 対人パス（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス） 3. 対人レシーブ 4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択） 5. ゲーム 6）ハンドボール コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜コートプレーヤー＞ 1. シュート 2. １対１の攻撃 3. ゲーム（３対３） 4. 遠投 ＜ゴールキーパー＞ 1. シュートセーブ 2. ゲーム（３対３） 3. 遠投

（教員養成課程・後期日程　次頁へ続く）

（教員養成課程・後期日程　前頁から続く）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	7）卓球 ゲーム（シングルス） 8）硬式テニス ゲーム（シングルス） 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 9）ソフトテニス ゲーム（ダブルス） 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 10）硬式野球 1．バッティング 2．走塁（ベースランニング） 3．3-1.野手 又は 3-2.投手 を選択して検査を行う。 3-1．野手（各自のポジションでの守備） 3-2．投手（ピッチング） 雨天時は、3-1.野手（各自のポジションでの守備）の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。 11）バドミントン ゲーム（シングルス） 12）体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 13）ダンス 1．基礎的身体運動：示範の動き（伴奏付き）を練習後に実施。 2．短いフレーズの創作（現代的なリズム）：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。 3．課題による創作：課題（伴奏付き）を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。 14）柔　道 1．受身 2．立技 3．寝技 4．乱取 15）剣　道 1．切り返し 2．応じ技 3．互角稽古・試合稽古 16）水泳競技（競泳） 次の種目の中から１種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形、100m自由形、200m自由形、400m自由形、100m背泳ぎ、200m背泳ぎ、100m平泳ぎ、200m平泳ぎ、100mバタフライ、200mバタフライ、200m個人メドレー、400m個人メドレー

（教員養成課程・後期日程　次頁へ続く）

（教員養成課程・後期日程　前頁から続く）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース	**<美術実技選択者>** 次の検査を実施する。 図版などで、美術作品や児童生徒作品などを鑑賞し、そこから感じたこと・読み取ったことなどを８００字以内で記述する。 （注）筆記用具は持参すること。作品又は作品図版、その他解答に必要なものは、本学で用意する。 **<書道実技選択者>** 次の検査を実施する。 １）臨書（半紙） ①楷書「九成宮醴泉銘」　②行書「集字聖教序」　③草書「書譜」 ④仮名「高野切第三種」 ２）筆記テスト（書道Ⅰ、書道　Ⅱで扱う専門的知識を問う。） （注）１　硯、墨、筆（大・小）、水差し、無地の下敷き、文鎮、筆記用具及び新聞紙は各自持参すること。 ２　半紙は本学で準備する。 ［注］実技検査の種別ごとの合格者数の目安は次のとおり。 美術実技を選択した者から３人程度、書道実技を選択した者から２人程度

教育協働学科

【前期日程】

専攻・コース	実施内容及び留意事項
教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	次のⅠ、Ⅱの検査を実施する。 Ⅰ．専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 次の 1)～16)の中から１種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。 1）陸上競技 次の種目の中から１種目を選択し､試合に準じた試技または種目に関連した試技を行う。 天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。 男子：100m、400m、800m、1500m、110mH、400mH、3000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投 女子：100m、400m、800m、1500m、100mH、400mH、3000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投 2）バスケットボール 1．各種シュート（ランニングシュート、ジャンプシュート） 2．２対１又は３対２ 3．速攻 4．ゲーム 3）サッカー フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜フィールドプレーヤー＞ 1．短距離走 2．各種シュート 3．ゲーム ＜ゴールキーパー＞ 1．ゴールキーピング（キャッチング、ポジショニング、セービング） （フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。） 2．キックの技能 4）ラグビーフットボール 1．グリッド（ムーブ・ザ・ボール） 2．ヒット（コンタクト） 3．タックル 4．パス 5．タッチフット 5）バレーボール 1．最高到達点 2．対人パス（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス） 3．対人レシーブ 4．スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択） 5．ゲーム 6）ハンドボール コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜コートプレーヤー＞ 1．シュート 2．１対１の攻撃 3．ゲーム（３対３） 4．遠投

（教育協働学科・前期日程　次頁へ続く）

（教育協働学科・前期日程　前頁から続く）

	＜ゴールキーパー＞ 1. シュートセーブ 2. ゲーム（３対３） 3. 遠投 7）卓球 ゲーム（シングルス） 8）硬式テニス ゲーム（シングルス） 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 9）ソフトテニス ゲーム（ダブルス） 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 10）硬式野球 1. バッティング 2. 走塁（ベースランニング） 3. 3-1.野手 又は 3-2.投手 を選択して検査を行う。 3-1. 野手（各自のポジションでの守備） 3-2. 投手（ピッチング） 雨天時は、3-1.野手（各自のポジションでの守備）の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。
教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	11）バドミントン ゲーム（シングルス） 12）体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 13）ダンス 1. 基礎的身体運動：示範の動き（伴奏付き）を練習後に実施。 2. 短いフレーズの創作（現代的なリズム）：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。 3. 課題による創作：課題（伴奏付き）を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。 14）柔　道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技 4. 乱取 15）剣　道 1. 切り返し 2. 応じ技 3. 互角稽古・試合稽古 16）水泳競技（競泳） 次の種目の中から１種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形、100m自由形、200m自由形、400m自由形、100m背泳ぎ、200m背泳ぎ、100m平泳ぎ、200m平泳ぎ、100mバタフライ、200mバタフライ、200m個人メドレー、400m個人メドレー

（教育協働学科・前期日程　次頁へ続く）

（教育協働学科・前期日程　前頁から続く）

教育コミュニティ支援専攻
スポーツ健康コース

Ⅱ．選択実技検査：種目別運動技能に関するテスト

次の表を参考にしてＡ～Ｊの中から出願時に１種目選択（但しＪはＪ１又はＪ２から１種目を選択）すること。出願後の変更は認めない。なお、「○」は選択できる種目、「×」は選択できない種目である。

専門実技検査・選択実技検査組み合わせ一覧

Ⅰ 専門実技検査 ＼ Ⅱ 選択実技検査		A 陸上競技	B バスケットボール	C サッカー	D バレーボール	E ソフトボール	F バドミントン	G 器械運動	H 柔道	I 剣道	J 体つくり	J 1 ラジオ体操及びみんなの体操	J 2 メディシンボール横投げ
1	陸上競技	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2	バスケットボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
3	サッカー	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○		
4	ラグビーフットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
5	バレーボール	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		
6	ハンドボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
7	卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
8	硬式テニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
9	ソフトテニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
10	硬式野球	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		
11	バドミントン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
12	体操競技	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		
13	ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
14	柔道	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		
15	剣道	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
16	水泳競技（競泳）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

Ａ　陸上競技

次の走、投てきについて試技を行い、記録を測定する。

1. ５０ｍハードル走
2. 槍投げ（ジャベリック）

Ｂ　バスケットボール

1. 各種シュート（ランニングシュート、ジャンプシュート）
2. ドリブル
3. ゲーム

Ｃ　サッカー

1. ボールコントロール（キックを含む。）
2. 各種シュート
3. ゲーム

Ｄ　バレーボール

1. パス（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス）
2. 対人レシーブ
3. ラリー（１人で３段攻撃を行う）

（教育協働学科・前期日程　次頁へ続く）

（教育協働学科・前期日程　前頁から続く）

教育コミュニティ支援専攻
スポーツ健康コース

Ｅ　ソフトボール
1. キャッチボール（全員）
2. 遠投（全員）
3. バッティング又はピッチング（選択）

Ｆ　バドミントン
1. シャトルのピックアップ
2. 各種ショット

Ｇ　器械運動
マット運動について、当日指定された技を実施する。

Ｈ　柔　道
1. 受身
2. 立技
3. 寝技

Ｉ　剣　道
1. 基本動作（素振り）
2. 基本打突
3. 基本となる技
（注）小手胴垂のみ着装：剣道具は持参もしくは貸出し可能

Ｊ　体つくり（Ｊ１、Ｊ２の中から１種目を選択）
Ｊ１　ラジオ体操及びみんなの体操：ラジオ体操第一、第二及びみんなの体操の中から当日指定された体操を行う。
Ｊ２　メディシンボール横投げ：男女とも1.0kgのゴム製ボールを用い、決められたところから両手で横投げする。

教育コミュニティ支援専攻
芸術表現コース
【音楽分野】

<音楽実技選択者>

【専　　門】　志望専門別に受験すること。

志望専門別検査科目表

検査科目＼志望専門	声　楽	器　楽	
		ピアノ	管･打楽器
声　　楽	A		
ピ　ア　ノ		B	
管・打楽器			C
聴　　音	D	D	D
ピ　ア　ノ	E	（E）	E
楽　　典	F	F	F

Ａ　声　　楽
ア　課題曲
次の１０曲から任意の２曲を選び、その中から当日指定された１曲を暗譜で歌う。

1) Star vicino　S.Rosa
2) Sento nel core　A.Scarlatti
3) Son tutta duolo　A.Scarlatti
4) Caro laccio　F.Gasparini
5) Lasciar d'amarti　F.Gasparini
6) Sebben, crudele　A.Caldara
7) Se tu m'ami　G.B.Pergolesi
8) An die Musik　F.P.Schubert
9) Die Lotosblume　R.A.Schumann
10) Wiegenlied　J.Brahms

（教育協働学科・前期日程　次頁へ続く）

（教育協働学科・前期日程　前頁から続く）

教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	イ　自由曲 課題曲1)～10）以外で、４分以内に演奏できる任意の１曲を暗譜で歌う。 （注）１　歌詞は原語で歌うこと。 ２　オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。 ３　曲の途中で演奏を中止させる場合がある。 ４　**課題曲・自由曲ともに伴奏用楽譜（歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの）を提出すること。**ただし、１ページの大きさはＢ５判（縦257mm×横182mm）とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。 ５　伴奏者は本学で配置する。 Ｂ　ピ ア ノ ア、イの順に暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。なお、曲の途中で演奏を中止させる場合がある。**使用する楽譜の版は指定しない。** ア　L.v.Beethoven：ピアノソナタより任意の１曲を選択し、第１楽章を演奏すること。 ただし、Op.49-1、Op.49-2、Op.79を除く。 また、Op.27-1、Op.101、Op.109を選択した場合は、第１、２楽章を演奏すること。 Op.27-2を選択した場合は第３楽章を演奏すること。 イ　自由曲　１曲 （注）**イ 自由曲の作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。また、多楽章形式の曲を選ぶ場合は演奏する楽章まで必ず記載すること。** Ｃ　管・打楽器 楽器別により、それぞれ指定（ア、イ、ウ）されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。なお、曲の途中で演奏を中止させる場合がある。また、**楽譜について指定のあるものは、その版を用いること。** ａ　フルート ア　長調の音階及び半音階（調及びアーティキュレーションは当日指定） イ　A.B.Furstenau：BOUQET DES TONS Op.125（Alphonse Leduc版）より No.5 K.J.Andersen：24 studies Op.21（Schirmer版）より No.4、10 以上の３曲の中から当日指定 ウ　W.A.Mozart：Flute Concerto No.1 G-dur K.313、No.2 D-dur K.314の中から任意の１曲の第１楽章（カデンツァは省略） ｂ　オーボエ ア　フルートのアに同じ。 イ　J.H.Luft：24 Etüden より No.4、15 の中から当日指定 ウ　J.Haydn：Oboe Konzert C-dur（Breitkopf版）第１楽章 ｃ　クラリネット ア　フルートのアに同じ。 イ　C.Rose：32 Etudes（Alphonse Leduc版）より任意の１曲 ウ　C.M.Weber：Concertino Es-dur Op.26 ｄ　ファゴット ア　フルートのアに同じ。 イ　J.Weissenborn：Fagott Studien Op.8 Heft Ⅱ より No.2、3、10 の中から当日指定 ウ　G.P.Telemann：SONATA in f for Bassoon & Continuo より 第１楽章、第２楽章

（教育協働学科・前期日程　次頁へ続く）

（教育協働学科・前期日程　前頁から続く）

教育コミュニティ支援専攻
芸術表現コース
【音楽分野】

e　アルト・サクソフォーン

ア　フルートのアに同じ。

イ　W.Ferling：48 Etudes pour tous les saxophone（Alphonse Leduc版）No.1～24より任意の奇数番号1曲と偶数番号1曲の計2曲

ウ　A.Grazounov：Concerto en mi bemol（Alphonse Leduc版）冒頭から練習番号第16番まで

f　トランペット

ア　次の譜例により、長調の音階２オクターブ及び分散和音(調は当日指定)



イ　C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for Trumpet
No.1～34 の中から当日指定

ウ　次の１）、２）、３）のいずれか１曲を選択。

１）G.ALARY：MORCEAU DE CONCOURS（ALPHONSE LEDUC版）

２）P.GAUBERT：CANTABILE ET SCHERZETTO（ALPHONSE LEDUC版）

３）G.HÜE：1er SOLO DE CORNET A PISTONS（ALPHONSE LEDUC版）

g　ホルン

ア　トランペットのアに同じ。

イ　C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for French Horn
No.8、12、13、15、16、19、20、21、22、23 の中から当日指定

ウ　W.A.Mozart：Horn Concerto No.3 Es-dur K.447 第１楽章（カデンツァは省略）

h　トロンボーン

ア　トランペットのアに同じ。

イ　C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for Trombone
No.7、11、12、13、14、15、19、21、25、27 の中から当日指定

ウ　J.E.Galliard：Six Sonatas No.1（International版）

i　バス・トロンボーン

ア　トランペットのアに同じ。

イ　C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for Trombone
No.3、5、7、8、11、12、18、19、20、21 の中から当日指定
（ただし No.7、8、12は１オクターブ下で演奏すること）

ウ　E.Sachse：Konzert F-dur für Posaune und Klavier（Zimmermann版）

j　ユーフォニアム

ア　トランペットのアに同じ。

イ　C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for Trombone
No.4、5、7、10、14、15、19、27、28、32 の中から当日指定

ウ　J.B.Arban：Variations on a Song “Vois-tu la neige qui brille”
(The beautiful Show)

k　テューバ

ア　トランペットのアに同じ。

イ　C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for BB flat TUBA（ROBERT KING MUSIC版）よりNo.7、11、12、13、14、15、19、21、25、27 の中から当日指定

ウ　J.S.Bach-W.Bell 編曲：Air and Bourrée（Carl Fischer版）

（教育協働学科・前期日程　次頁へ続く）

教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	l　打楽器 ア　小太鼓の基本奏法 １つ打ち、２つ打ち、５つ打ち （緩→急→緩　等、当日指定）、ロール（ ＜、 ＞、 ＜　＞等、当日指定） イ　Anthony J.Cirone：Portraits in Rhythm 50 Studies for Snare Drum より No.3、13の中から当日指定 ウ　Morris Goldenberg：Modern School for Xylophone Marimba Vibraphone (Alfred版）より Bach's Violin Concerto in A minor Adapted for Xylophone by M.Goldenberg Allegro moderato（９４～９６頁） （注）ウについては、マリンバで演奏すること。 マリンバ（５オクターブ半）、小太鼓、スタンド、バチ置きは貸出し可能 **【音楽に関する基礎能力の検査】**　次の検査については全員受験すること。 D　聴　　音 a　旋律聴音　　８小節程度の単旋律を書き取る。 b　和声聴音　　８小節程度の密集四声体による和声を書き取る。 （調の範囲は、ａ・ｂいずれもシャープ又はフラットが二つまで） E　ピ ア ノ 声楽及び管・打楽器を専門とする者は、次の曲を演奏する。 J.Haydn、 W.A.Mozart、 L.v.Beethoven：Sonatenより任意の一つの速い楽章。 ただし、ピアノを専門とする者は、Ｂのアをもってこれに代える。 （注）１　暗譜で演奏し、 繰り返しは省略すること。 ２　曲の途中で演奏を中止させる場合がある。 ３　**作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。また、多楽章形式の曲を選ぶ場合は演奏する楽章まで必ず記載すること。** F　楽　　典　　（解答時間５０分）
教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【美術分野】	**<美術実技選択者>** 次の検査を実施する。 鉛筆による卓上モチーフの描写 （注）１　鉛筆、消しゴム（ねり消しゴムを含む。）、羽根ボウキは使用可（各自持参すること）。それ以外の道具は使用不可とする。 ２　カルトン、カルトン用クリップ、画用紙、鉛筆削り用具は本学で準備する。 ３　鉛筆の硬度は問わない。 ［注］実技検査の種別ごとの合格者数の目安は次のとおり。 音楽実技を選択した者から１５人程度、美術実技を選択した者から５人程度

【後期日程】

専攻・コース	実施内容及び留意事項
教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	次の検査を実施する。 専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 次の 1)～16)の中から１種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。 1）陸上競技 次の種目の中から１種目を選択し､試合に準じた試技または種目に関連した試技を行う。 天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。 男子：100m、400m、800m、1500m、110mH、400mH、3000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投 女子：100m、400m、800m、1500m、100mH、400mH、3000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投 2）バスケットボール 1. 各種シュート（ランニングシュート、ジャンプシュート） 2. ２対１又は３対２ 3. 速攻 4. ゲーム 3）サッカー フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜フィールドプレーヤー＞ 1. 短距離走 2. 各種シュート 3. ゲーム ＜ゴールキーパー＞ 1. ゴールキーピング（キャッチング、ポジショニング、セービング） （フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。） 2.キックの技能 4）ラグビーフットボール 1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール） 2. ヒット（コンタクト） 3. タックル 4. パス 5. タッチフット 5）バレーボール 1. 最高到達点 2. 対人パス（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス） 3. 対人レシーブ 4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択） 5. ゲーム 6）ハンドボール コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜コートプレーヤー＞ 1. シュート 2. １対１の攻撃 3. ゲーム（３対３） 4. 遠投 ＜ゴールキーパー＞ 1. シュートセーブ 2. ゲーム（３対３） 3. 遠投

（教育協働学科・後期日程　次頁へ続く）

（教育協働学科・後期日程　前頁から続く）

教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	7）卓球 ゲーム（シングルス） 8）硬式テニス ゲーム（シングルス） 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 9）ソフトテニス ゲーム（ダブルス） 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 10）硬式野球 1．バッティング 2．走塁（ベースランニング） 3．3-1.野手 又は 3-2.投手 を選択して検査を行う。 3-1．野手（各自のポジションでの守備） 3-2．投手（ピッチング） 雨天時は、3-1.野手（各自のポジションでの守備）の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。 11）バドミントン ゲーム（シングルス） 12）体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 13）ダンス 1．基礎的身体運動：示範の動き（伴奏付き）を練習後に実施。 2．短いフレーズの創作（現代的なリズム）：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。 3．課題による創作：課題（伴奏付き）を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。 14）柔　道 1．受身 2．立技 3．寝技 4．乱取 15）剣　道 1．切り返し 2．応じ技 3．互角稽古・試合稽古 16）水泳競技（競泳） 次の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形、100m自由形、200m自由形、400m自由形、100m背泳ぎ、200m背泳ぎ、100m平泳ぎ、200m平泳ぎ、100mバタフライ、200mバタフライ、200m個人メドレー、400m個人メドレー

（教育協働学科・後期日程　次頁へ続く）

（教育協働学科・後期日程　前頁から続く）

教育コミュニティ支援専攻
芸術表現コース
【音楽分野】

<音楽実技選択者>

【専　　門】　志望専門別に受験すること。

志望専門別検査科目表

検査科目＼志望専門	声　楽	器　　楽	
		ピアノ	管･打楽器
声　　楽	A		
ピ　ア　ノ		B	
管・打楽器			C

A　声　　楽

自由曲　２曲

（注）１　歌詞は原語とし、暗譜で歌うこと。
２　オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。
３　曲の途中で演奏を中止させる場合がある。
４　**伴奏用楽譜（歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの）を提出すること。**ただし、１ページの大きさはＢ５判（縦 257 ㎜×横 182 ㎜）とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。
５　伴奏者は本学で配置する。

B　ピ ア ノ

自由曲　１曲　（・バッハ平均律ピアノ曲集及びショパン練習曲集を除く。・ソナタの場合は１つの速い楽章。）

（注）１　暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。
２　曲の途中で演奏を中止させる場合がある。
３　**自由曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。また、多楽章形式の曲を選ぶ場合は演奏する楽章まで必ず記載すること。**

C　管・打楽器

楽器別により、それぞれ指定（ア、イ）されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。なお、曲の途中で演奏を中止させる場合がある。

自由曲については、楽器名・作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。また、多楽章形式の曲を選ぶ場合は演奏する楽章まで必ず記載すること。

ａ　フルート
ア　長調の音階及び半音階（調及びアーティキュレーションは当日指定）
イ　自由曲　１曲

ｂ　オーボエ
ア　フルートのアに同じ。
イ　自由曲　１曲
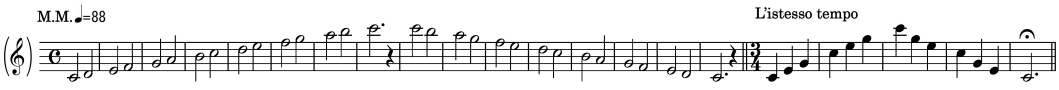
ｃ　クラリネット
ア　フルートのアに同じ。
イ　自由曲　１曲

ｄ　ファゴット
ア　フルートのアに同じ。
イ　自由曲　１曲

ｅ　アルト・サクソフォーン
ア　フルートのアに同じ。
イ　自由曲　１曲

（教育協働学科・後期日程　次頁へ続く）

（教育協働学科・後期日程　前頁から続く）

教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	f　トランペット ア　次の譜例により、長調の音階２オクターブ及び分散和音（調は当日指定）  イ　自由曲　１曲 g　ホルン ア　トランペットのアに同じ。 イ　自由曲　１曲 h　トロンボーン ア　トランペットのアに同じ。 イ　自由曲　１曲 i　バス・トロンボーン ア　トランペットのアに同じ。 イ　自由曲　１曲 j　ユーフォニアム ア　トランペットのアに同じ。 イ　自由曲　１曲 k　テューバ ア　トランペットのアに同じ。 イ　自由曲　１曲 l　打楽器 ア　小太鼓の基本奏法 １つ打ち、２つ打ち、５つ打ち （緩→急→緩　等、当日指定）、ロール（ ＜、＞、＜　＞等、 当日指定） イ　小太鼓、マリンバのいずれかを用いた自由曲　１曲 （注）マリンバ（５オクターブ半）、小太鼓、スタンド、バチ置きは貸出し可能
教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【美術分野】	**<美術実技選択者>** 次の検査を実施する。 鉛筆による卓上モチーフの描写 （注）１　鉛筆、消しゴム（ねり消しゴムを含む。）、羽根ボウキは使用可（各自持参すること）。それ以外の道具は使用不可とする。 ２　カルトン、カルトン用クリップ、画用紙、鉛筆削り用具は本学で準備する。 ３　鉛筆の硬度は問わない。 ［注］実技検査の種別ごとの合格者数の目安は次のとおり。 音楽実技を選択した者から５人程度、美術実技を選択した者から５人程度

（7）－２　実技検査の採点・評価基準

教員養成課程

課程・専攻等		実施内容	採点・評価基準
前期日程	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	Ⅰ．専門実技検査 種目別運動技能に関するテスト Ⅱ．選択実技検査 種目別運動技能に関するテスト	体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点･評価の対象とする。 教員養成（体育・保健体育）に必要な基礎的技術・戦術等や、種目特有の運動技能の習熟度についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	Ⅰ．歌曲 Ⅱ．ピアノ Ⅲ．楽典	教員養成（音楽）に必要な基礎的技術、表現力等について検査する。 併せて､実技に必要な基礎的知識についても審査し、総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	鉛筆による静物デッサン	図工･美術教育に必要とされる基礎的な造形能力（構成・対象把握）や表現能力を総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【書道分野】	１）臨書 ２）筆記テスト	書写･書道の教員を養成するにあたって必要な基礎的技術、表現力などについて検査する。 併せて、書写・書道について必要な基礎的知識についても審査し、総合的に評価する。
後期日程	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	専門実技検査 種目別運動技能に関するテスト	教員養成（体育・保健体育）としての体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	鑑賞問題	図工･美術教育に必要とされる基礎的な鑑賞能力（観察・分析・解釈）や言語的表現能力を総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【書道分野】	１）臨書 ２）筆記テスト	書写･書道の教員を養成するにあたって必要な基礎的技術、表現力などについて検査する。 併せて、書写・書道について必要な基礎的知識についても審査し、総合的に評価する。

教育協働学科

専攻・コース		実施内容	採点・評価基準
前期日程	教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	Ⅰ．専門実技検査 種目別運動技能に関するテスト Ⅱ．選択実技検査 種目別運動技能に関するテスト	体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点･評価の対象とする。 体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点･評価の対象とする。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	【専　門】 A　声楽 B　ピアノ C　管・打楽器 【音楽に関する基礎能力の検査】 D　聴音 E　ピアノ F　楽典	志望専門毎に設定された検査項目により、音楽性・演奏技術等を審査するが、併せて、音楽を志す者にとって必要な、音楽的基礎能力及び知識についても審査し、総合的に評価する。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【美術分野】	鉛筆による卓上モチーフの描写	課題に基づいてモチーフを構成し、観察し、描写する力を評価する。
後期日程	教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	専門実技検査 種目別運動技能に関するテスト	体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点･評価の対象とする。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	【専　門】 A　声楽 B　ピアノ C　管・打楽器	志望専門毎に設定された検査項目により、音楽性・演奏技術等について審査し、評価する。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【美術分野】	鉛筆による卓上モチーフの描写	課題に基づいてモチーフを構成し、観察し、描写する力を評価する。

（8）活動報告書の内容及び採点・評価基準

教員養成課程

課程・専攻等		内容	採点・評価基準
前期日程	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価するために、高等学校の学内外における活動の内容についての報告書の提出を求める。	高等学校における学内外の活動の具体的内容とその活動に関する振り返りによって、大学入学後の学習態度（特に、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）及び教職への適性について総合的に評価する。
後期日程	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価するために、高等学校の学内外における活動の内容についての報告書の提出を求める。	高等学校における学内外の活動の具体的内容とその活動に関する振り返りによって、大学入学後の学習態度（特に、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）及び教職への適性について総合的に評価する。

（9）志望理由書の内容及び採点・評価基準

教員養成課程

課程・専攻等		内容	採点・評価基準
前期日程	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する関心・意欲・適性をみる。志望理由書は、４００字程度で記載すること。	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する関心・意欲・適性などを総合的に評価する。
後期日程	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する関心・意欲・適性をみる。志望理由書は、４００字程度で記載すること。	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する関心・意欲・適性などを総合的に評価する。

※技術教育コース以外の専攻･コースについては、志望理由書の得点化は行わず、総合判定の資料として取り扱います。

（10）検査日程

教員養成課程

【前期日程】

月　日	課程・専攻・コース			教 科 等	時　　間
2月25日（木）	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	面　接	10：00 ～
			小学校教育コース	小論文	10：00 ～ 11：30
		次世代教育専攻	教育探究コース	小論文	10：00 ～ 11：30
			ICT 教育コース	小論文 数　学	10：00 ～ 11：30 13：30 ～ 15：30
		教科教育専攻	国語教育コース	国　語 面　接	10：00 ～ 11：30 13：00 ～
			英語教育コース	英文ライティング 面　接	10：00 ～ 11：30 12：30 ～
			社会科教育コース	小論文	10：00 ～ 12：00
			数学教育コース	理　科 数　学	10：00 ～ 11：30 13：30 ～ 15：30
			理科教育コース	理　科	10：00 ～ 11：30
			技術教育コース	小論文 面　接	10：00 ～ 11：30 13：00 ～
			家政教育コース	小論文	10：00 ～ 12：00
			保健体育コース	実　技	10：00 ～
			音楽教育コース	実　技	10：00 ～
			美術・書道教育コース （美術実技の選択者）	実　技 面　接	10：00 ～ 13：00 14：00 ～
			美術・書道教育コース （書道実技の選択者）	実　技 面　接	10：00 ～ 12：00 13：30 ～
		特別支援教育専攻		小論文	10：00 ～ 12：00
		小学校教育（夜間）５年専攻		面　接	10：00 ～
	養護教諭養成課程			小論文	10：00 ～ 12：00
2月26日（金）	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	保健体育コース	実　技	10：00 ～

【後期日程】

月　日	課程・専攻・コース			教 科 等	時　　間
3月12日（金）	学校教育教員養成課程	次世代教育専攻	教育探究コース	面　接	10：00 ～
			ICT 教育コース	数　学 面　接	10：00 ～ 12：00 13：30 ～
		教科教育専攻	国語教育コース	小論文 面　接	10：00 ～ 11：30 13：00 ～
			数学教育コース	数　学	10：00 ～ 12：00
			技術教育コース	面　接	10：00 ～
			家政教育コース	面　接	10：00 ～
			保健体育コース	実　技	10：00 ～
			美術・書道教育コース （美術実技の選択者）	実　技	10：00 ～ 13：00
			美術・書道教育コース （書道実技の選択者）	実　技	10：00 ～ 12：00
		特別支援教育専攻		小論文 面　接	10：00 ～ 11：30 13：00 ～
		小学校教育（夜間）５年専攻		面　接	10：00 ～
	養護教諭養成課程			面　接	10：00 ～

（注） 検査時間に変更のある場合や実技検査時間の詳細については、受験票の印刷が可能になったことを本学ウェブページ等でお知らせする際に、併せて印刷が可能となる「受験者注意事項」により通知します。
なお、実技検査の中には、２日間にわたって実施される課程・専攻等があるので注意してください。

教育協働学科

【前期日程】

月　　日	専攻・コース		教 科 等	時　　間
2月25日（木）	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	数　学	13：30 ～ 15：30
		環境安全科学コース	理　科	10：00 ～ 11：30
	教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	小論文	10：00 ～ 12：00
		スポーツ健康コース	実　技	10：00 ～
		芸術表現コース（音楽実技の選択者）	実　技	10：00 ～
		芸術表現コース（美術実技の選択者）	実　技	10：00 ～ 13：00
	グローバル教育専攻	日本語教育コース	小論文	10：00 ～ 12：00
		国際協働英語コース	英　語	10：00 ～ 12：00
2月26日（金）	教育コミュニティ支援専攻	スポーツ健康コース	実　技	10：00 ～
		芸術表現コース（音楽実技の選択者）	実　技	10：00 ～

【後期日程】

月　　日	専攻・コース		教 科 等	時　　間
3月12日（金）	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	数　学	10：00 ～ 12：00
		環境安全科学コース	小論文	10：00 ～ 11：30
	教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	小論文	10：00 ～ 11：30
		スポーツ健康コース	実　技	10：00 ～
		芸術表現コース（音楽実技の選択者）	実　技	10：00 ～
		芸術表現コース（美術実技の選択者）	実　技	10：00 ～ 13：00

（注）　検査時間に変更のある場合や実技検査時間の詳細については、受験票の印刷が可能になったことを本学ウェブページ等でお知らせする際に、併せて印刷が可能となる「受験者注意事項」により通知します。
なお、実技検査の中には、２日間にわたって実施される専攻・コースがあるので注意してください。

（11）入学試験場

試　　験　　場	所　　在　　地
柏原キャンパス試験場 （次頁参照）	大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１ 近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車 南東へ約１ｋｍ ※エスカレーター（上り専用３基乗り継ぎ）、途中階段あり

（注）１　受験者数により、上記以外に試験場を設けることがあります（試験場は受験票に記載します）。
２　インターネット出願登録ページのマイページより**受験票の印刷が可能となる時期は令和９年２月１２日（金）頃を予定しています。**
３　受験者は、**受験票に記載された試験場以外では受験できない**ので、注意してください。

（12）受験票の印刷

インターネット出願登録ページのマイページより受験票の印刷が可能になりましたら（令和９年２月１２日（金）頃を予定）、**受験票を各自で印刷し試験当日必ず持参してください**。※拡大・縮小はせずに、Ａ４サイズの白の用紙に片面印刷（カラー推奨・白黒可）してください（余白や裏面に何らかの記載がある受験票は使用不可）。

また、併せて会場図や集合場所、持ち物等の試験に関わる重要な事項が記載された「受験者注意事項」等のダウンロード方法もお知らせしますので、**事前に内容を確認するとともに、受験票同様に各自で印刷し試験当日に持参してください**。

なお、受験票の印刷が可能になりましたら本学ウェブページでお知らせするとともに、インターネット出願登録ページで登録したメールアドレスにメールを送信します。

【注意】本学から受験票は送付しません。インターネット出願登録ページのマイページより受験票を各自で印刷し試験当日必ず持参してください。

受験票ＰＤＦダウンロード・印刷方法

提出書類を本学で確認後に、受験票ＰＤＦをダウンロードして各自で印刷いただきます。
インターネット出願登録時に登録した「ユーザＩＤ」と「パスワード」が必要です。

1　インターネット出願サイトにアクセスする

https://sak-sak.net/app/oku

本学ウェブページで「受験票の印刷が可能となったこと」のお知らせを確認するか、受験票ＰＤＦダウンロード通知メールを受け取ったら、インターネット出願登録ページのトップ画面右下にある**「ユーザ登録済の受験生用」**欄に、出願登録時に登録した**「ユーザＩＤ」**と**「パスワード」**を入力し、**「出願状況確認」**ボタンをクリックしてログインしてください。



2　出願受付番号を確認する

出願登録した日時を確認し、出願受付番号欄に記載されている、「出願受付番号」をクリックしてください。

※複数回出願してしまっている場合は、実際に出願し、本学が受理したアカウントでのログイン及び「出願受付番号」を選択する必要があります。



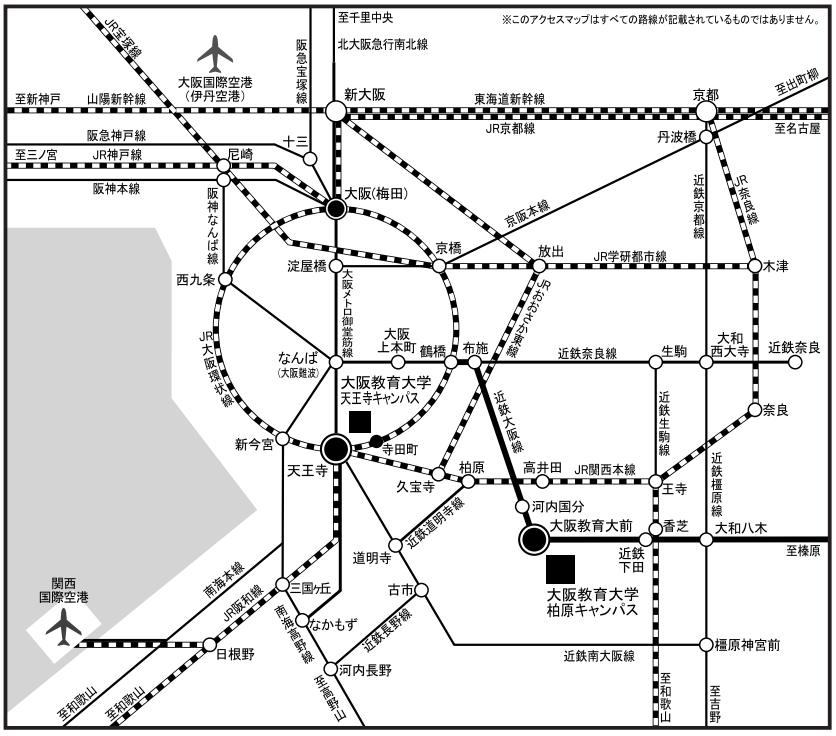
3　受験票を印刷する

出願状況詳細に表示されている受験番号欄の右側にある**「印刷」**ボタンをクリックし、受験票ＰＤＦをダウンロードします。

ダウンロードした受験票ＰＤＦを**各自で印刷し、受験票（紙）は試験当日に必ず持参してください**。

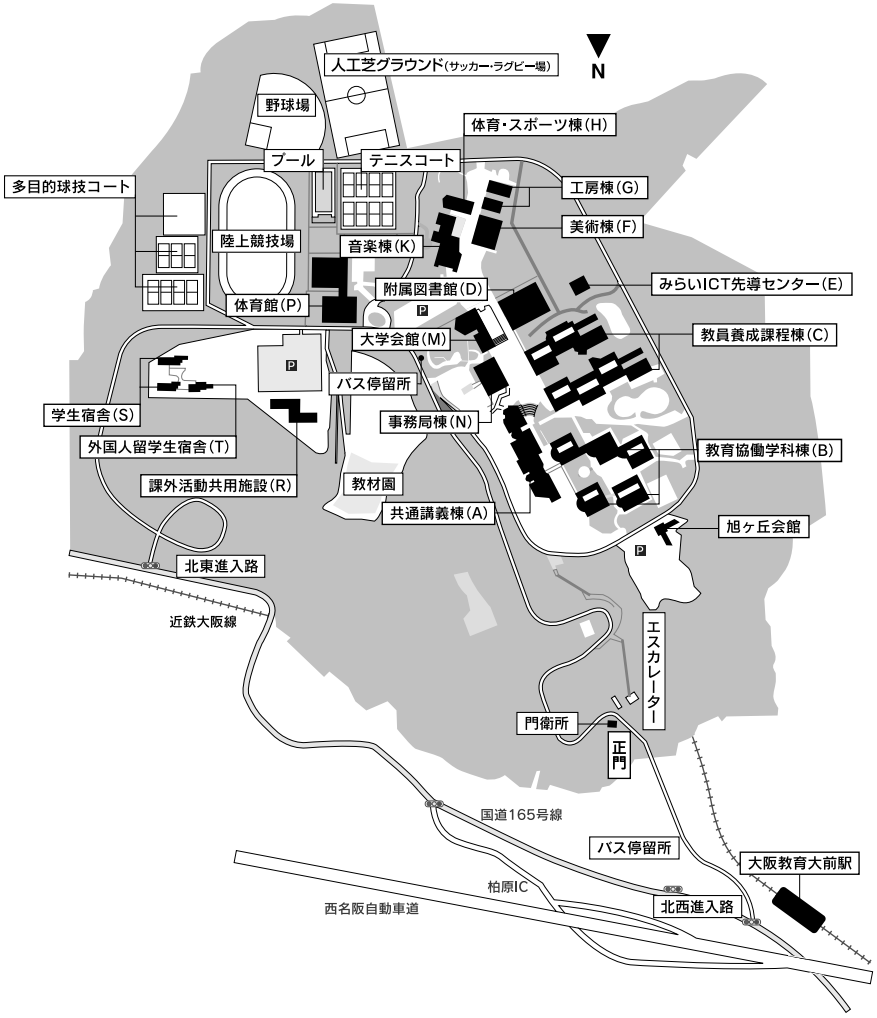


入　学　試　験　場　所　在　地　略　図



交　通
近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車
南東へ約１ｋｍ
※エスカレーター(上り専用３基乗り継ぎ）、途中階段あり

入学試験場：柏原キャンパス



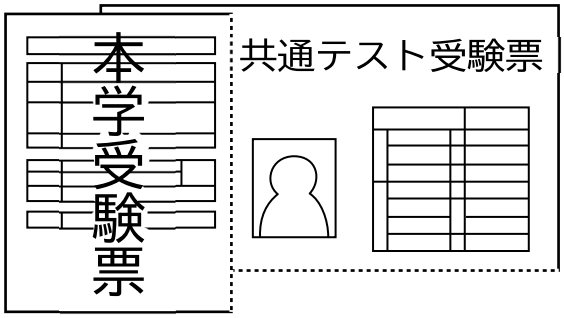
(13) 受験上の注意

1　試験室等は、本学の受験票の印刷が可能になった際に、併せてダウンロードが可能となる「受験者注意事項」等で通知します（令和９年２月１２日（金）頃通知予定）。
　なお、本学の受験票の印刷が可能になった際は、専攻・コース名等記載事項を確認し、**記載されている「受験上の注意事項」及び、併せてダウンロードが可能となる「受験者注意事項」等をよく読んでください。通知後に災害等により不測の事態が発生した場合や連絡事項があれば、本学ウェブページ**（https://osaka-kyoiku.ac.jp/）**に掲載します。**

2　交通手段を確認し、可能であれば事前に試験場の下見をしておいてください。ただし、試験室内の下見はできません。

3　試験当日は、**自動車**（単車等を含む。）**での入構を禁止**します。なお、試験場正門付近は大変混雑するため、大学が特別な事情で入構を許可した付添者以外、**保護者等の付き添いは、近鉄大阪線「大阪教育大前駅」まで**とします。

4　試験当日は、**本学の受験票と大学入学共通テストの受験票の両方を必ず持参**してください。
　万一、受験票を忘失した場合は、試験場入構の際に届け出て、仮受験票の交付を受けてください。
　また、試験時間中は受験票のそれぞれ中央部分を山折りにして、下図のように、大学入学共通テストの受験票の顔写真が見えるように重ねて机上に置いてください。（下図参照）



5　試験当日は試験開始時刻の３０分前までに試験場に到着してください。ただし、開門時間（**8時３０分**の予定）までは試験場に入構できません。万一、試験開始時刻に遅れたときは、**開始時刻後３０分以内の遅刻に限り受験を認めます**ので、監督者の指示に従ってください。
　なお、**試験時間や集合時間（面接及び実技検査のみ）は課程・専攻・コース等によって異なります**ので、５５～５７頁で確認してください。

6　試験室で使用できるものは、原則として筆記用具（黒鉛筆・シャープペンシル（黒い芯に限る。））、鉛筆キャップ、定規（目盛り及びメーカー名以外は記載のないものに限る。）、コンパス、消しゴム、鉛筆削り（電動式は除く。）、時計（計時機能だけのもので、秒針音のしないものに限る。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬のみとします。これら以外のものを特に使用したい者は事前に大学の許可を得てください。ただし、実技試験においては、実技検査の実施内容及び留意事項（３３～５１頁参照）で指定されている場合もあるので注意してください。
　なお、携帯電話等でアラームの設定をしている場合は、試験室に入る前に解除して電源を切り、かばん等に入れておいてください。また、携帯電話等を時計代わりに使用することも認めません。

7　監督者の指示が聞き取れないことがあるので、耳せんの使用は認めません。

8　英文字や地図等がプリントされた上着等は着用しないでください。着用している場合は、脱いでもらうことがあります。

9　受験者控室を大学会館に用意していますので、試験時間以外は試験室付近には立ち寄らないでください。

10　昼食が必要な者は各自で用意してください。特に面接試験を受ける者は、控室に集合してから試験が終わるまでの間、退室ができないので注意してください。

11　学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース 又は 教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コースの実技検査を受験する際は怪我等のないよう、各自十分に注意してください。

12　試験中不正行為等があった者に対しては受験を停止し、かつ、今年度に本学で実施するすべての試験を無効とします。なお、試験中にカンニングをする、あるいは他の受験者に解答を教えたり、カンニングの手助けをすることはもちろん、前頁６のとおり、使用を認めない用具や携帯電話等をしまわず、身に付けていたり手に持つことは、不正行為とみなすことがあります。
　また、悪質な場合は警察に被害届を提出する場合があります。

13　不測の事態が発生した場合は監督者の指示に従って冷静に行動してください。

14　交通機関が何らかの事情で停止した場合でも試験は原則として実施します。

15　柏原キャンパス試験場では、試験当日「大阪教育大前駅」から「柏原キャンパス」への路線バスは運行しません。ただし、エスカレーター（上り専用）は運行します。

(14) 合格者の発表

合格者の発表は、インターネット出願登録ページ(https://sak-sak.net/app/oku)の合否照会機能を用いて行います。（詳しい合否照会方法は８７頁参照）
合格者には、合格通知書及び入学手続関係書類を郵送しますので、必ず合格通知書で確認してください。
合格者の発表について、電話等による照会には、一切応じません。

試験日程	合　格　発　表　日	時　　間
前期日程	令和９年　３月　６日（土）	１６：００
後期日程	令和９年　３月２０日（土）	１６：００

7　入学手続等

合格者は、次により入学手続を行ってください。**合格発表から入学手続までの期間が短いので注意してください。**
（合格者には入学手続関係書類を郵送しますので、詳細についてはそちらを参照してください。）
なお、**本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部**（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）**に入学手続を行うことはできません。**
※公立大学協会ウェブサイト（https://www.kodaikyo.org/）参照

（1）入学手続期限及び方法

期日までにインターネットによる入学手続登録をした後、入学手続書類を本学の指示のもと手続者本人が準備した封筒に入れ、郵便事情を考慮のうえ、期日に間に合うよう**「速達・簡易書留郵便」**により郵送してください。やむを得ない事情があって、郵送で入学手続ができない場合には、事前相談のうえ、所定の日時に持参(来学)による入学手続を認めます。なお、入学手続期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。詳細は入学手続関係書類を参照してください。

試験日程	手　続　期　限		
	インターネットによる 入学手続登録	郵送手続期限（必着）	やむを得ない事情による 持参での手続期日
前期日程	令和９年３月１１日（木）	令和９年３月１２日（金）必着	令和９年３月１５日（月） １３：００～１５：００
後期日程	令和９年３月２５日（木）	令和９年３月２６日（金）必着	令和９年３月２７日（土） １３：００～１５：００

（2）入学手続書類送付先

大阪教育大学（柏原キャンパス）学生支援課
※やむを得ない事情による持参手続場所は、大阪教育大学柏原キャンパスとします。

（3）入学手続に必要なもの

ア　国公立大学入学確認票

（注）「大学入学共通テスト出願サイト」から取得・印刷して提出してください。

イ　入　学　料　　２８２,０００円（ただし、小学校教育（夜間）５年専攻は１４１,０００円）

入学手続後､既に納付した入学料はいかなる理由があっても返還しません｡(入学辞退の場合も同様)

次の入学料納付期限日までに本学所定の方法で納付手続を行ってください。

前期日程　令和９年３月１１日（木）

後期日程　令和９年３月２５日（木）**（期間が特に短いので注意してください。）**

（注）１　上記の金額は、令和８年度入学者の金額であり、令和９年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については合格者に通知します。

２　入学料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は、６４頁を参照してください。

ウ　入学時諸費用

大阪教育大学校友会

学　部　７０,０００円　※小学校教育（夜間）５年専攻以外

（内訳：教育振興会費４０,０００円　同窓会天遊会費３０,０００円）

夜　間　５５,０００円　※小学校教育（夜間）５年専攻

（内訳：教育振興会費２５,０００円　同窓会天遊会費３０,０００円）

（注）１　「大阪教育大学校友会」は、大阪教育大学の構成員である在学生、卒業生・修了生、在学生の父母等、教職員、元教職員等のすべての個人、また、同窓生、教育振興会、大学生協等のすべての団体が大阪教育大学のこれまでの伝統を継承しつつ、さらなる発展と連携を強化する基盤組織として設立しました。

「大阪教育大学校友会」は、教育振興会、同窓会天遊会等と連携し、教育研究活動、大学行事、課外活動、福利厚生、奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業並びに在学生を含む卒業生、修了生の同窓会活動の支援を行っています。

２　入学時のみの費用です。

３　上記の金額は､変更される場合があります｡詳細については､入学手続関係書類を参照してください。

（4）その他入学に必要な費用

本学では授業料の「口座振替制度（口座引落し）」を実施しており、入学後、学生名義の預金口座から、前期分は４月に、後期分は１０月に授業料を引き落とします。

授　業　料（前期分）２６７,９００円（ただし、小学校教育（夜間）５年専攻は１３３,９５０円）

（年　額）５３５,８００円（ただし、小学校教育（夜間）５年専攻は２６７,９００円）

（注）１　上記の金額は、令和８年度入学者の金額であり、令和９年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については合格者に通知します。

２　在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

３　授業料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は、６４頁を参照してください。

４　このほか在学中に、テキスト代や英語能力測定試験、実習等の経費、課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

8　欠員補充の方法

（1）追加合格

令和９年３月２７日（土）までに入学手続を完了した者が入学定員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充します。この場合、合格通知は、令和９年３月２８日（日）又は３月２９日（月）に、電話により行います。その際の連絡は、インターネット出願で登録した連絡先に行いますので、本人が不在の場合でも連絡が直ちにとれるように所在を明らかにしておいてください。

なお、本学から連絡の際、再度にわたる電話連絡にもかかわらず、追加合格候補者が不在等のため、本人の意思確認ができなかった場合や、すみやかに意思表明されなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

特に、転居等により合格通知の連絡先を変更する場合は、必ず入試課へ連絡してください。

（2）欠員補充第２次募集

上記（１）により欠員補充を行っても、なお入学定員を充足できない場合は、欠員補充第２次募集を行うことがあります。欠員補充第２次募集の実施については、３月上旬に本学ウェブページにて公表予定です。

9　入学試験成績の開示について

受験者本人から願い出のあった場合に限り、次のとおり一般選抜の個人成績を開示します。

ア　開示する成績は、大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テスト等の総合得点とします。

イ　本学ウェブページにて、開示を行います。郵送等による開示請求の受付は行いません。
開示期間は令和９年５月７日（金）～令和９年６月２２日（火）の予定です。
具体的な開示方法は、４月中旬頃までに、本学ウェブページに掲載します。
開示には、**大学の受験番号及び大学入学共通テストの受験番号が必要**となるため、両受験番号を控えておくようにしてください。

10　障がい等のある者の事前相談

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する者は、令和９年１月１９日（火）までに入試課へ相談してください。詳細は、次のウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/jizensoudan.html

＜問い合わせ先＞入試課（受付時間：平日９：００～１７：００）
ＴＥＬ：０７２－９７８－３３２４　メールアドレス：nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

また、本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する者の事前相談にも応じています。

＜問い合わせ先＞障がい学生修学支援ルーム（受付時間：平日９：００～１７：００）
ＴＥＬ：０７２－９７８－３４７９　メールアドレス：sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

11　学生生活案内

（1）入学料免除・授業料免除等

ア　入学料免除・授業料免除・日本学生支援機構給付奨学金（高等教育の修学支援新制度）

対象者	「高等教育の修学支援新制度」において「大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）」に定められた大学等の支援を受ける者又は支援を希望する者 （本制度は、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対して、入学料・授業料の減免、給付奨学金の支給を行う制度です。また多子世帯（生計維持者が所得税法上扶養する子どもが３人以上の世帯）の学生は所得制限なく、入学料・授業料が全額減免されます。詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

イ　入学料徴収猶予

次の対象者のいずれかに該当する者については、本人の申請に基づき選考の上、徴収猶予が許可された場合、当該年度の７月末日まで猶予されます。

対象者	（ア）経済的理由によって納付すべき期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者 （イ）本学入学前１年以内（令和８年４月から令和９年３月まで）において入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、納付すべき期限までに入学料の納付が著しく困難であると認められる者

ウ　授業料徴収猶予

次の対象者のいずれかに該当する者については、前期・後期ごとに、本人の申請に基づき選考の上、徴収猶予が許可された場合、前期は７月末日、後期は１月末日まで猶予されます。

対象者	（ア）経済的理由によって納付すべき期限までに授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者 （イ）本学入学前１年以内（令和８年４月から令和９年３月まで）において本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、納付すべき期限までに授業料の納付が著しく困難であると認められる者

（注）　いずれも申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
本学ウェブページでも案内しています。
入学料免除　https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/nyumen.html
授業料免除　https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/jyumen.html

＜問い合わせ先＞学生支援課奨学厚生係（ＴＥＬ：０７２－９７８－３３０５／３４９１）

（2）奨学金

学業成績が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難な者には、《日本学生支援機構奨学金（給付・貸与）》又は《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

（参考）令和８年度入学者　日本学生支援機構奨学金の給付・貸与（第一種・第二種奨学金）月額例

奨学金の種類	自宅通学	自宅外通学
給付奨学金	29,200円(第Ⅰ区分)・19,500円(第Ⅱ区分)・9,800円(第Ⅲ区分)・7,300円(第Ⅳ区分[多子世帯に限る])	66,700円(第Ⅰ区分)・44,500円(第Ⅱ区分)・22,300円(第Ⅲ区分)・16,700円(第Ⅳ区分[多子世帯に限る])
第一種奨学金（無利子）	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円
第二種奨学金（有利子）	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円・80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円のいずれかより選択	

（注）　申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
本学ウェブページ(https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/syougaku/)でも案内しています。

＜問い合わせ先＞学生支援課奨学厚生係（ＴＥＬ：０７２－９７８－３３０３／３４９１）

（３）学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険

本学では、大学の安全管理責任の観点から、学生の教育研究活動中の災害に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」・「通学中等傷害危険担保特約（通学特約）」及び「学研災付帯賠償責任保険（付帯賠責）」の「２，０００万円・Ａコース」に加入登録をしており、本学学生は全員加入とします。

【保険料】（円）

区　　分	保険期間	学研災	通学特約	付帯賠責	合計金額
学部（小学校教育（夜間）５年専攻以外）	４年間	２,３００	１,０００	１,３６０	４,６６０
学部（小学校教育（夜間）５年専攻）	５年間	５００	１,２５０	１,７００	３,４５０

（注）　保険加入手続は本学が行います。なお、保険料は入学時諸費用（校友会会費）により納入しますので、個別にお支払いいただく必要はありません。保険についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
本学ウェブページ(https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/life/hoken.html)でも案内しています。

＜問い合わせ先＞学生支援課学生支援係（ＴＥＬ:０７２－９７８－３３１２）

（４）学生宿舎

本学では、学生宿舎として、柏原キャンパス内に男子・女子学生宿舎を設置しています。
詳細については、本学ウェブページをご参照ください。
合格発表前に入居申請の提出期限を設定しています。申請手続の詳細は、１２月中旬頃に本学ウェブページに掲載しますので、内容を十分にご確認のうえ、期限までに申請を行ってください。

ホーム > 学生生活・就職 > 宿舎・生活関連施設 > 学生宿舎・下宿
https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/dormitory/syukusya.html

【学生宿舎の概要】

所在地	大阪教育大学柏原キャンパス内	
棟数	男子棟・女子棟（鉄筋コンクリート５階造）各１棟　※全面禁煙	
食事	各階補食室で自炊可能。食事提供なし。	
部屋	１人部屋 〔共同利用：補食室（台所）・トイレ・浴室・シャワー室（女子のみ）・洗面所洗濯室〕	
区分	男子学生宿舎	女子学生宿舎
居住面積	居室　約８㎡（約4.5畳）	居室　約８㎡（約4.5畳）
部屋数	６０室	８０室
収容定員	６０人	８０人

※募集人数は令和８年１２月中旬頃に本学ウェブページに掲載します。

【応募】

関係書類 取得方法	令和８年１２月中旬頃に本学ウェブページに掲載します。
応募書類 提出期限	令和９年１月～２月下旬頃※詳細は本学ウェブページをご確認ください。

（注）　入居申請の申請手続については、本学ウェブページを参照し、提出期限・提出方法等を確認のうえ、期限までに申請してください。
なお、申請に必要な証明書類等に不備がある場合は、受付できませんので、提出書類等詳細も必ず確認のうえ予め準備してください。

＜問い合わせ先＞学生支援課学生支援係（ＴＥＬ:０７２－９７８－３３１２）

（5）ノートパソコンの必携について

ア　はじめに

本学では、授業とレポート作成や論文作成など、大学生活の中で数多くの機会にパソコンを活用します。

みなさんが大学を卒業される時には、獲得した知識とスキルを教育現場や社会において十分発揮できるよう、自分専用のノートパソコンを用いてさまざまな活動を行ってもらうことを目的とし、ノートパソコンを大学へ持参していただいています。

イ　持参していただくノートパソコン

本学が指定する必要条件（最低限必要な機能・性能等）を満たす自分専用のノートパソコンを入学までにご用意ください。

必要条件を満たせば、既にお持ちのノートパソコンを使用していただいて結構です。本学では、特定の機種を指定して購入をお願いすることはしていません。

詳しくは合格者に送付する入学手続関係書類に同封する「令和９年度ノートパソコン必携のご案内」にてお知らせします。また、次の本学ウェブページでも同内容を掲載しています。

・ノートパソコン必携のご案内
https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byodinfo

ウ　貸与

やむを得ない事情で、ノートパソコンの貸与を必要とされる方には、「ノートパソコン貸与基準」により**審査を通過した者に、原則入学後６ヶ月間に限り**大学から貸与します。

・ノートパソコン貸与基準
https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/content_files/byod/rental_pc_criteria.pdf

＜ノートパソコン必携に関する問い合わせ窓口＞
みらい ICT 先導センター　メールアドレス：staff@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

（6）「こども性暴力防止法」の施行に伴う本学の対応について

令和６年６月にこども性暴力防止法(学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律。以下、法という。)が成立し、令和８年１２月２５日に施行されます。同法により、こどもに対して教育を行う事業者である学校等は、こどもに対する性暴力を防ぐための取組を求められます。本学の教育課程では、多くの学生が法の対象事業者である学校等で教育実習等を行うことから、同法の施行及びこれに伴う本学の対応の留意点について、次の本学ウェブページでお知らせしています。出願前に必ずご確認ください。

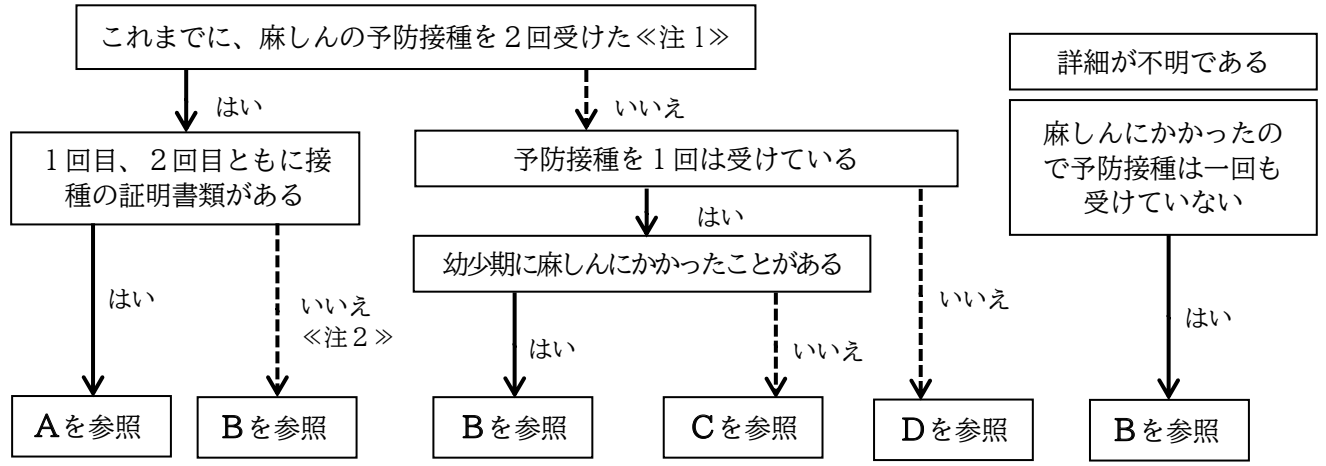
https://osaka-kyoiku.ac.jp/Portals/0/files/admission/department/20260115_nyushi.pdf

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

本学では、学校における麻しん対策ガイドラインに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】を提出していただいています。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は、入学手続関係書類等と一緒に送付されますが、お手元に届いてから入学手続までの期間が短い場合がある上、国内の麻しんワクチン不足が懸念されているため、次のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。

※特別な事情を除き、原則２回の予防接種を強く推奨しています。



≪注１≫麻しん予防接種の種類
・麻しん単独ワクチン（製造中止の為入手困難）
・MMR ワクチン
・MR ワクチン（麻しん風しん混合ワクチン）

≪注2≫母子健康手帳を紛失した方は、管轄の市役所(区役所)で接種歴を確認してください。接種が確認できた場合は接種記録を発行してもらってください。確認できない場合は抗体検査が必要です。

Ａ：麻しんの予防接種を２回受けたことを証明する書類（母子健康手帳や接種済証明書等のコピー）をご準備ください。但し、次の内容が記載されたものに限ります。

・接種年月日
・使用ワクチン名　Lot.No.（使用ワクチンのラベル添付でも可）
・医療機関名又は医師名

Ｂ：入学までに麻しんの抗体検査を受けてください。その結果、本学の基準値を満たしていない場合は、ワクチンを接種してください。次に記載している検査法で必ず実施してください。これ以外の検査方法は認められません。

また、本学では麻しん発症予防のため、検査機関の基準値より高く設定しています。

検　査　法	本　学　の　基　準　値
EIA 法―IgG 検査（推奨）	抗体価　：　８．０以上
NT 法検査	抗体価　：　４倍以上
PA 法検査	抗体価　：　１２８倍以上

Ｃ：入学までに２回目のワクチンを接種してください。１回目のワクチン接種の証明書類も必要となります≪注２≫（１回目の証明書類がなければ、ワクチン接種の２か月後に抗体検査が必要となります）。

Ｄ：入学までに１回ワクチン接種をしてください。その２ヶ月後に２回目のワクチンを接種するか、又は抗体検査を受けて免疫が十分獲得できたか確認が必要です。

※本学では MR(麻しん風しん混合)ワクチンを推奨しています。

【麻しん(はしか)に関する確認書】については、入学手続に関する事前のお知らせです。
入学試験の出願や受験には関係ありません。

＜問い合わせ先＞大阪教育大学保健センター　ＴＥＬ：０７２－９７８－３８１１（受付時間　平日９：００～１６：００）

令和９年度大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表

出願にあたっては、本学が各募集区分で指定した令和９年度大学入学共通テストの教科・科目を受験することを、次の方法により志願者本人の責任で確認してください。１科目でも受験していない者は出願無資格者となり、本学の教科・科目に係る個別テスト等を受験することはできず、選抜の対象にはなりません。

本学が定める大学入学共通テスト利用科目の選択パターン毎に確認表を記載していますので、自身が志望する専攻・コースのパターンを選び、受験するすべての科目の受験科目欄に○を記入してください。

（教科・科目の名称は略しています。略語の説明は２１頁を参照してください。）

記入した内容と「科目選択」を比較し、また、「本学で受験する場合の注意事項」を確認し、受験科目欄に科目選択欄で指定された数以上の○が記入されており、かつ、選択できない組合せではない（利用できる組合せである）場合は、本学が各募集区分で指定した教科・科目を受験することになります。

指定した教科・科目数を超えて受験する場合（１科目のところに２つの○が入るなど）、選択可能な組合せ及びどの科目の成績が採用されるかは２１～２６頁にも記載しています。

また、地理歴史及び公民においては、２科目受験の場合、２科目とも一方の教科を受験すれば６教科、１科目ずつ両教科から受験すれば７教科と数えます。

自身が選択する組合せで本学を受験可能かどうか不安な場合は、大学入学共通テスト受験前のできるだけ早い時期に入試課まで問い合わせてください。

なお、専攻又はコース名の後ろに＊を付した専攻・コースは、後期日程は募集を行いません。

A（文理）

学校教育教員養成課程	幼小教育専攻（幼児教育コース、小学校教育コース）＊ 次世代教育専攻（教育探究コース） 教科教育専攻（英語教育コース＊、家政教育コース） 特別支援教育専攻 小学校教育（夜間）５年専攻
養護教諭養成課程 教育協働学科	教育イノベーション専攻（数理・知能情報コース、環境安全科学コース） 教育コミュニティ支援専攻（心理科学コース）

↳ ６教科８科目又は７教科８科目

教科 ｸﾞﾙｰﾌﾟ		出題科目	「科目選択」 地歴公民から2 理科から1 の場合	「科目選択」 地歴公民から1 理科から2 の場合	受験 科目	本学で受験する場合の注意事項 （頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること）
国		『国』	必須	必須		
数	①	『数Ⅰ、数A』	から1	から1		
		『数Ⅰ』				
	②	『数Ⅱ、数B、数C』	必須	必須		
地歴 公民		『地総、地探』	から2	から1		地歴公民から２科目の場合は理科から１科目 地歴公民から１科目の場合は理科から２科目となるが、 どちらも２科目受験している場合は、以下のとおりとなるので注意すること。 ・解答順に、前半６０分で受験した科目を第１解答科目、後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし、以下の順番で組み合わせを決定する。
		『歴総、日探』				
		『歴総、世探』				
		『公、倫』				
		『公、政経』				
		『地総／歴総／公』 ※３つから２つを選択解答				
理		『物基／化基／生基／地基』 ※４つから２つを選択解答	から1	から2		①まず、地歴公民と理科の第１解答科目の成績を採用 ②次に地歴公民と理科の第２解答科目の成績を比較し、原則高い成績を採用 ※ただし、組合せにより２科目目として選択できない場合があるので注意すること。 （特に『地総／歴総／公』及び『物基／化基／生基／地基』に注意すること。） 【２１～２２頁参照】
		『物』				
		『化』				
		『生』				
		『地』				
外		『英（リ）』	から1	から1		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 （ただし、リスニングテスト免除者は除く。） 【２２頁参照】
		『独 』				
		『仏』				
		『中』				
		『韓』				
情		『情Ⅰ』	必須	必須		

B（文系）

学校教育教員養成課程　教科教育専攻（国語教育コース、社会科教育コース＊）

↳ ６教科８科目又は７教科８科目

教科 ｸﾞﾙｰﾌﾟ		出題科目	「科目選択」 地歴公民から2 理科から1	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 （頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること）
国		『国』	必須		
数	①	『数Ⅰ、数A』	から１		
		『数Ⅰ』			
	②	『数Ⅱ、数B、数C』	必須		
地歴公民		『地総、地探』	から２		・地歴公民において、２科目受験している場合であっても、本学が認めていない組合せとなった場合は、受験ができなくなるため注意すること。 ※特に『地総／歴総／公』に注意すること。 なお、募集要項に選択できる組合せを一覧表にしているので確認すること。 【２１頁参照】
		『歴総、日探』			
		『歴総、世探』			
		『公、倫』			
		『公、政経』			
		『地総／歴総／公』 ※３つから２つを選択解答			
理		『物基／化基／生基／地基』 ※４つから２つを選択解答	から１		・理科を２科目受験している場合は、解答順に、前半６０分で解答した科目を第１解答科目、後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし、第１解答科目の成績を採用する。 【２２頁参照】
		『物』			
		『化』			
		『生』			
		『地』			
外		『英（リ）』	から１		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 （ただし、リスニングテスト免除者は除く。） 【２２頁参照】
		『独 』			
		『仏』			
		『中』			
		『韓』			
情		『情Ⅰ』	必須		

C（理系）

学校教育教員養成課程　次世代教育専攻（ＩＣＴ教育コース）
教科教育専攻（数学教育コース、理科教育コース＊、技術教育コース）

↳ ６教科８科目

教科 ｸﾞﾙｰﾌﾟ		出題科目	「科目選択」 地歴公民から1 理科から2	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 （頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること）
国		『国』	必須		
数	①	『数Ⅰ、数A』	から１		
		『数Ⅰ』			
	②	『数Ⅱ、数B、数C』	必須		
地歴公民		『地総、地探』	から１		・地歴公民を２科目受験している場合は、解答順に、前半６０分で解答した科目を第１解答科目、後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし、第１解答科目の成績を採用する。 【２２頁参照】
		『歴総、日探』			
		『歴総、世探』			
		『公、倫』			
		『公、政経』			
		『地総／歴総／公』 ※３つから２つを選択解答			
理		『物基／化基／生基／地基』 ※４つから２つを選択解答	から２		・理科において、２科目受験している場合であっても、本学が認めていない組合せとなった場合は、受験ができなくなるため注意すること。 ※『物基／化基／生基／地基』と『物』『化』『生』『地』で同一名称を含む科目は選択できない。 例えば物理基礎を選んだ者が物理を受験した場合、同一とみなし、１科目となるため、２科目必要な専攻・コースの場合は受験できなくなる。 【２１～２２頁参照】
		『物』			
		『化』			
		『生』			
		『地』			
外		『英（リ）』	から１		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 （ただし、リスニングテスト免除者は除く。） 【２２頁参照】
		『独 』			
		『仏』			
		『中』			
		『韓』			
情		『情Ⅰ』	必須		

D（文理）

学校教育教員養成課程　教科教育専攻（保健体育コース、音楽教育コース＊、美術・書道教育コース）

↳ ６教科６科目

教科ｸﾞﾙｰﾌﾟ		出題科目	「科目選択」	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 （頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること）
国		『国』	必須		
数	①	『数Ⅰ、数A』	から１		・最高得点となるいずれか１科目の成績を採用
		『数Ⅰ』			
	②	『数Ⅱ、数B、数C』			
地歴公民		『地総、地探』	から１		・地歴公民を２科目受験している場合は、解答順に、前半６０分で解答した科目を第１解答科目、後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし、第１解答科目の成績を採用する。 【２２頁参照】
		『歴総、日探』			
		『歴総、世探』			
		『公、倫』			
		『公、政経』			
		『地総／歴総／公』 ※３つから２つを選択解答			
理		『物基／化基／生基／地基』 ※４つから２つを選択解答	から１		・理科を２科目受験している場合は、解答順に、前半６０分で解答した科目を第１解答科目、後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし、第１解答科目の成績を採用する。 【２２頁参照】
		『物』			
		『化』			
		『生』			
		『地』			
外		『英（リ）』	から１		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 （ただし、リスニングテスト免除者は除く。） 【２２頁参照】
		『独 』			
		『仏』			
		『中』			
		『韓』			
情		『情Ⅰ』	必須		

E（文理）

教育協働学科　教育コミュニティ支援専攻（スポーツ健康コース、芸術表現コース）
グローバル教育専攻（日本語教育コース、国際協働英語コース）＊

↳ ４教科４科目

教科ｸﾞﾙｰﾌﾟ		出題科目	「科目選択」	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 （頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること）
国		『国』	必須		
数	①	『数Ⅰ、数A』	から１		・原則最高得点となるいずれか１科目の成績を採用 ※ただし、地歴公民又は理科を２科目受験している場合は、以下のとおりとなるので注意すること。 ・地歴公民を２科目受験している場合は、解答順に、前半６０分で解答した科目を第１解答科目、後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし、第１解答科目の成績を地歴公民の成績として採用する。 【２２頁参照】 ・理科を２科目受験している場合は、解答順に、前半６０分で解答した科目を第１解答科目、後半６０分で受験した科目を第２解答科目とし、第１解答科目の成績を理科の成績として採用する。 【２２頁参照】
		『数Ⅰ』			
	②	『数Ⅱ、数B、数C』			
地歴公民		『地総、地探』			
		『歴総、日探』			
		『歴総、世探』			
		『公、倫』			
		『公、政経』			
		『地総／歴総／公』 ※３つから２つを選択解答			
理		『物基／化基／生基／地基』 ※４つから２つを選択解答			
		『物』			
		『化』			
		『生』			
		『地』			
外		『英（リ）』	から１		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 （ただし、リスニングテスト免除者は除く。） 【２２頁参照】
		『独 』			
		『仏』			
		『中』			
		『韓』			
情		『情Ⅰ』	必須		

インターネット出願方法

インターネット出願を行うには、ＳＴＥＰ１～６の手順で申し込みを行ってください。入学検定料等のお支払いについては、現金でお支払いの場合とクレジットカードでお支払いの場合で、手順が異なりますのでご注意ください。よくある質問を８４～８６頁に掲載していますのであわせてご確認ください。

ＳＴＥＰ１　出願の流れ

出願の流れは、次のとおりです。



ＳＴＥＰ２　出願登録前の準備

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトを使用します。出願申込を行っていただくにあたり、次の環境が必要です。

１．推奨環境

<パソコン>
（Windows）Microsoft Edge 146.0　Google Chrome 146.0
（Mac）macOS 15.7.5　Safari 26.4

<スマートフォン・タブレット>　iOS 26.4　Safari 26.4　Android 16.0　Google Chrome 146.0
ポップアップブロックを無効に設定してください。
推奨 WEB ブラウザ以外のブラウザをご使用の場合、正常に動作しないことがあります。インターネット出願では Cookie（クッキー）及び JavaScript を使用しています。ご使用のブラウザの設定画面にて、Cookie 及び JavaScript を「有効にする」に設定してください。Android スマートフォン・タブレットをご使用の場合は、ご使用機種の標準ブラウザでは提出用書類（PDF）がダウンロードできない場合があります。Android スマートフォン・タブレットのブラウザは Chrome をご使用ください。

２．PDF

募集要項、入学検定料等支払い受付後の「提出用書類」は PDF 又は GoogleDocs で表示されます。
※PDF で文書をご覧いただく場合は、アドビシステムズ社の Adobe Acrobat Reader が必要です（無償）。
ご利用のパソコンに Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、最新版をインストールしてください。
※スマートフォン、タブレットでご覧いただいている場合は、GoogleDocs での表示を推奨しています（閲覧に際し、アプリのダウンロードなどは必要ありません）。

３．プリンタ

入学検定料等支払い受付後の「提出用書類」を印刷するためにプリンタが必要です。ご使用のパソコンにプリンタが接続されていることを確認してください。必ずＡ４用紙に印刷してください。
※プリンタをご使用できない環境の場合、「提出用書類」は PDF 形式で表示されますので、PDF ファイルを保存し、保存したファイルを別途印刷してください。

４．メールアドレス

志願者情報登録時に登録していただいたメールアドレスに、受付のお知らせメールをお送りします。なお、メールアドレスは、**受験票がインターネット出願登録ページのマイページで印刷可能になった際のお知らせ等にも使用します**ので、登録画面で必ずメール受信確認を行ってください。
※メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。
@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。

５．お支払いについて

入学検定料等のお支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、Ｐａｙ-ｅａｓｙが利用可能です。

①コンビニエンスストア、Ｐａｙ-ｅａｓｙのお支払い手順

コンビニエンスストア、Ｐａｙ-ｅａｓｙでお支払いの方は、インターネット出願サイト内で支払い方法を選択（ＳＴＥＰ３-１５）、支払い情報を確認（ＳＴＥＰ３-１６）し、お支払い期日までに選択した各機関でお支払いください（ＳＴＥＰ５）。



【利用可能な支払い方法】

・コンビニエンスストア
　ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セブンイレブン、デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア、セイコーマート
・Ｐａｙ-ｅａｓｙ（ペイジー）を利用可能なＡＴＭ

②クレジットカードのお支払い手順

クレジットカードでお支払いの方は、インターネット出願サイト内で支払い方法を選択し（ＳＴＥＰ３-１５）、クレジットカード情報入力画面でクレジットカードによるお支払いを行ってください。



【利用可能なクレジットカード】

ＶＩＳＡ、ＭａｓｔｅｒＣａｒｄ

６．チェックリスト

作業開始前に次のものが準備できているか確認してください。インターネット出願は登録中であっても、３０分以上操作を行わなかった場合には、データが消去されてしまいますのでご注意ください。

✔	準備するもの	備考
	パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は、学校等のパソコン等から出願してください。
	印刷環境（カラー推奨）	郵送が必要な書類をＡ４用紙で印刷します。書類印刷は、白黒印刷でもかまいません。**ただし、写真票については写真判別のためカラーを推奨しています。**
	メールアドレス	日常的に確認しやすいもの。出願登録時に必要となります。メールアドレスは、**受験票がインターネット出願登録ページのマイページで印刷可能になった際のお知らせ等にも使用します**。メール受信設定でドメインの設定を行っている場合は、「@sak-sak.net」を受信可能なドメインとして設定してください。 ※インターネット出願の志願者情報入力画面（７６頁参照）で、メールの受信確認が可能ですので、必ず確認してください。
	写真データ	次の条件の全てを満たすデータ（.jpeg 又は.jpg）を準備いただき、インターネット出願登録ページ上でアップロードしていただきます。 カラー、背景無地、正面、上半身、脱帽、３か月以内に撮影、前髪等で目が隠れていないもの。 なお、上記の条件を満たしていない場合や、アップロード時に表示される注意事項に沿っていない場合は、不備となる可能性があるため、注意してください。
	出願に必要な書類	志望する専攻、コース等により必要書類が異なります。１２頁～１９頁を参照して、必ず提出期間内に間に合うように郵送してください。 ※提出期間後に到着した場合は、２月１日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便を除き、受理しないので、郵便事情を考慮し、余裕をもって早めに郵送してください。
	封筒	必要書類送付のために市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）をご用意いただき、表面に送付ラベル（カラー推奨）を貼り付けてください。

ＳＴＥＰ３　インターネット出願登録

1．　インターネット出願登録ページへアクセスする。
https://sak-sak.net/app/oku

2．　出願の開始



出願開始前の確認事項をよく読み、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）及び個人情報の取り扱いについて「同意チェック欄」にチェックをした上で、利用案内ページの「出願開始」ボタンをクリックします。

【登録後出願状況の確認を行う場合】
ユーザＩＤとパスワードを入力の上、「出願状況確認」ボタンをクリックしてください。「出願内容選択」画面が表示されるので、確認したい出願受付番号をクリックしてください。

※ユーザＩＤとパスワードは、「大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続（Ｗｅｂ方式）」や本学の受験票のダウンロードにも使用しますので、必ず控えておいてください。

【２回目以降の出願の場合】
ユーザＩＤとパスワードを入力して、「出願開始（ユーザ登録済の方）」ボタンをクリックしてください。

3．　「志願票の選択」で日程の選択



出願する試験を志願票種類から選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

4．　「試験選択」で受験する課程・学科を選択



出願する課程・学科等を選択してください。
※出願可能な日程には〇ボタンが表示されています。
　〇ボタンにカーソルを合わせ、選択してください。

5.　「志願先選択」で受験する専攻・コース等を選択



出願する専攻・コース等を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

※出願する専攻・コース等によっては「志願先付属情報」の入力を求められますので、必要に応じて入力してください。

※実技試験を選択する者で、曲名等を登録して申請する必要がある者は、「志願先付属情報」で入力してください。

6.　「科目選択」又は「科目確認」（専攻・コースによって異なる）



画面の指示に従って「科目選択」で実技科目の選択、又は「科目確認」で受験する科目の確認を行ってください。

「次へ」ボタンをクリックしてください。

7.　「試験場確認」で試験場を確認



試験場を確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

8.　「試験選択（出願試験確認）」で確認



「試験選択」の画面が表示され、出願した課程・学科等に「選択済」と表示され、画面下部の選択中試験内容欄に選択内容が表示されます。間違いがなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。

※出願内容を訂正する場合は、選択中試験内容欄の処理区分の「訂正」ボタンをクリックしてください。「5．志願先選択」から入力し直すことができます。

※出願内容を削除する場合は、選択中試験内容欄の処理区分の「削除」ボタンをクリックしてください。

9.　「志願者情報入力」で個人情報を入力



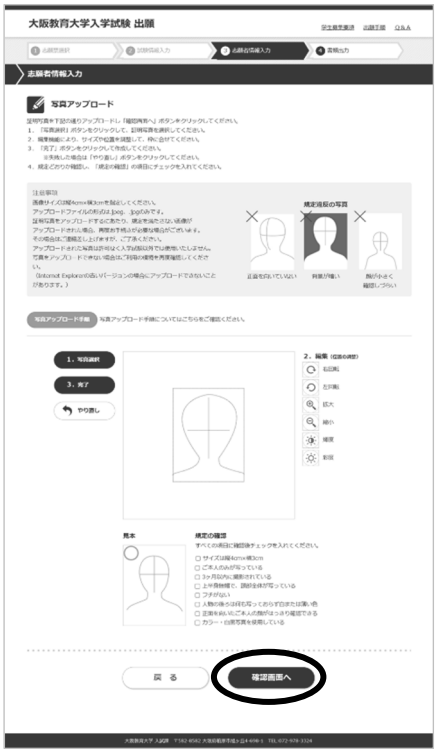
志願者情報を入力し、「確認画面へ」ボタンをクリックしてください。**その際、メールの受信確認は必ず行ってください。メールアドレスは、受験票がインターネット出願登録ページのマイページで印刷可能になった際のお知らせ等にも使用します。**

※「次へ」ボタンをクリックした際にエラーチェックが行われます。エラーがある場合は、画面上部と該当項目にエラーメッセージが表示されますので、エラー箇所を訂正し再度「確認画面へ」ボタンをクリックしてください。

※エラーが存在しない場合は、入力確認画面が表示されます。

※特に「住所（漢字）」の入力内容に間違いが無いか確認してください。

１０.　「写真アップロード」で写真データのアップロード及び編集



本学で使用する「写真票」や、後日インターネット出願登録ページのマイページからダウンロードができるようになる「受験票」に掲載される写真を次の手順でアップロードし、「確認画面へ」ボタンをクリックしてください。

①「１．写真選択」ボタンをクリックして、次の条件を満たすことができる写真をアップロードしてください（システム上で一部編集可能）。

□　カラーのもの
□　背景が無地であるもの（暗い色を除く。）
□　正面を向いているもの
□　上半身が写っているもの
□　脱帽し、前髪等で目が隠れていないもの
□　３か月以内に撮影されたもの
□　ピントが合っているもの

②「２．編集」ボタンをクリックして、上記条件を満たすことができるよう編集してください。編集完了後、「３．完了」ボタンをクリックしてください。

③編集した写真を確認し、「規定の確認」で全ての条件を満たしているかチェックしてください。

１１．「志願者情報入力確認」で確認



画面の指示に従って、「志願者情報入力確認」で訂正がないか、確認してください。

出願登録完了後の登録内容の変更はできませんので、登録した内容を十分に確認してください。

◆アップロードした写真が、再度次の条件を満たしているか確認してください。

カラー、背景無地（暗い色を除く。）、正面、上半身、脱帽、３か月以内に撮影、前髪等で目が隠れていないもの。

訂正がなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。訂正する場合は「戻る」ボタンをクリックしてください。

※万一、重大な誤りがあった場合は、至急入試課（nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp）まで次の①～③に沿ってお問い合わせください。

①出願登録時のメールアドレスから連絡すること
②氏名、出願受付番号をメール本文内に記載すること
③問い合わせ内容をわかりやすく記載すること

１２．最終確認



お支払い内容、志願者情報、試験情報を確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。
（クリック後に、本学のインターネット出願登録ページと共通テスト出願サイトをＷｅｂ上で連携するための情報を入力する画面に遷移します）

訂正する場合は、訂正箇所の「戻る」ボタンをクリックし、訂正を行ってください。

◆「志願者情報入力へ戻る」ボタン・・・志願者情報の訂正
◆「試験情報選択へ戻る」ボタン・・・試験情報選択の訂正

１３．大学入学共通テストの成績請求登録（Ｗｅｂ方式）について



この画面は、本学のインターネット出願登録ページと共通テスト出願サイトをＷｅｂ上で連携するための情報を入力する画面です。

各項目の情報を正しく入力することで、大学入試センターから本学に成績請求情報※が提供されます。

「ユーザＩＤ（メールアドレス）」「パスワード」「申込番号」は、共通テスト出願サイトのものを入力し、「登録する」ボタンをクリックしてください。

※本学のインターネット出願登録ページでの成績請求情報の登録後は、共通テスト出願サイトのマイページで成績請求チケットの取消をしないでください。万が一、成績請求チケットを取り消してしまった場合は、必ず出願期間中に入試課（nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp）までご連絡ください。

「登録する」ボタンをクリック後、エラーが表示される場合は、入力内容を再確認のうえ、再試行してください。解決しない場合は、大学入試センターの次の問合せ先までお問い合わせください。

【問合せ先】
志願者問合せ専用電話（大学入試センター事業第１課）
ＴＥＬ　０３－３４６５－８６００（直通）
月～金　９：３０～１７：００
（土・日、祝日、１２月２９日～１月３日を除く）

電話での問合せが難しい障害等のある方専用ＦＡＸ
ＦＡＸ　０３－３４８５－１７７１

１４．出願情報登録完了



「お支払い方法選択」ボタンをクリックしてください。

１５．「支払方法選択」で支払方法を選択



支払方法を選択し、「支払」ボタンをクリックしてください。

【コンビニエンスストア、Ｐａｙ-ｅａｓｙでお支払いの場合】
次画面に遷移します。
（※当処理では検定料のお支払いは完了していません）

【クレジットカードでお支払いの場合】
クレジットカードによるお支払いを行ってください。
（※当処理で検定料のお支払いが完了します）
支払い完了後、次画面に遷移します。

１６．出願受付完了



【コンビニエンスストア、Ｐａｙ-ｅａｓｙの場合】
画面に「出願情報登録完了」と表示されます。

＜出願受付番号＞
出願受付番号は、出願受付に関する問い合わせ等で必要です（※「受験申込み受付のお知らせメール」にも記載されていますが、念のためメモをお取りください。）

＜提出用書類の印刷＞→ＳＴＥＰ４へ
「提出用書類印刷」ボタンをクリックし、提出用書類を印刷してください。

＜支払手続＞→ＳＴＥＰ５へ
支払手続を行ってください。支払期日内に選択した支払い方法（コンビニエンスストア、Ｐａｙ-ｅａｓｙ）で入学検定料等の支払いを行ってください。

【クレジットカードの場合】
画面に「出願受付完了」と表示されます。

＜出願受付番号＞
出願受付番号は、出願受付に関する問い合わせ等で必要となります。（※「受験申込み受付のお知らせメール」にも記載されていますが、念のためメモをお取りください。）

＜提出用書類の印刷＞→ＳＴＥＰ４へ
「提出用書類印刷」ボタンをクリックし、提出用書類を印刷してください。

ＳＴＥＰ４　提出用書類の印刷、作成、確認

ＳＴＥＰ３－１６の「提出用書類の印刷」画面から、必要書類をダウンロードしてください。提出用の書類は**Ａ４サイズ**の白の用紙に**片面印刷**（カラー推奨・白黒可）してください。縮小や拡大しての印刷、両面印刷したものは提出しないでください。印字内容を確認の上、次のとおり書類を作成ください。送付ラベルを市販の角形２号封筒に貼り付けて、１２～１９頁記載の必要書類を**書留速達**にて出願受付期間内に郵送してください。

１．出願確認票



- ◆ 印字内容を確認してください。
- ◆ **コンビニエンスストアやＰａｙ-ｅａｓｙで入学検定料等を支払った場合は、領収書（明細票）を自宅で保管しておいてください。**

２．写真票



- ◆ インターネット出願登録ページにアップロードした写真が、写真票の所定の欄にプリントされているか確認してください。
- ◆ アップロードした写真が、次の条件を満たしているか再度確認してください。

【適当な写真例】



カラー、背景無地（暗い色を除く。）、正面、上半身、脱帽し、前髪等で目が隠れていないもの、３カ月以内に撮影、ピントが合っているもの。

【不適当な写真例】



前髪が長すぎて目元が見えないもの



顔が大きすぎるもの



被写体が小さいもの



被写体が小さいもの

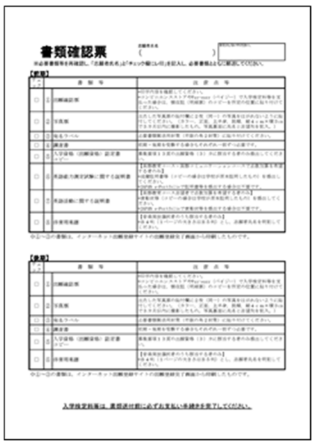


目を閉じているもの



ピントが合っておらずぼやけているもの

３．書類確認票


書類確認票

◆ 必要書類を再確認し、「チェック欄にレ印」を記入してください。
◆ 志願者氏名を記入し、必要書類とあわせて郵送してください。

４．送付ラベル


速達　送付ラベル
582-8582
大阪府　柏原市旭ヶ丘４－６９８－１
大阪教育大学入試課 行
書留速達
前
一般入試　前期日程（教育学部）　出願書類在中
学校教育教員養成課程　特別支援教育専攻
差出人

◆ 市販の角形２号封筒に貼り付けして郵送してください。

ＳＴＥＰ５　入学検定料等のお支払い（コンビニエンスストア、Ｐａｙ-ｅａｓｙ）

入学検定料等は、出願確認票（本人控）に記載された支払期限までにお支払いください。入学検定料等の金額や注意事項などを１０頁に記載していますので、あわせてご確認ください。

コンビニエンスストア・Ｐａｙ-ｅａｓｙでお支払いの場合

「ＳＴＥＰ３－１６　出願受付完了」画面で、「お支払い方法選択」ボタンをクリックし、お支払い受付番号の発行など支払いに必要な情報を入手してください。（※支払いのための受付番号等は、出願受付番号と異なりますのでご注意ください）

詳細な支払い手順については、次頁以降を参照するか、インターネット出願サイト（https://sak-sak.net/app/oku）の「利用案内」の「３．お支払いについて」をご確認ください。

※クレジットカードでお支払いを選択された場合は、「ＳＴＥＰ３－１５」で支払いが完了しています。

ＳＴＥＰ６　必要書類の郵送

出願確認票と同時に出力される「送付ラベル」を必要書類郵送用封筒（市販の角形２号封筒）の表面に貼付け、１２～１９頁を参照のうえ、提出用書類、調査書等の必要書類を「書留速達」で郵送してください。

LAWSON ローソン、ミニストップ



Loppi へ

1. Loppi のトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. 「お支払受付番号」(6 桁)を入力し、「次へ」ボタンを押してください。
3. インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認ください。
5. 「申込券」が出力されますので、３０分以内にレジでお支払いください。

※お支払い後、「払込受領証」を忘れずにお受け取りください。

ファミリーマート



マルチコピー機へ

1. マルチコピー機のトップ画面左上の「代金支払い」ボタンを押してください。
2. 「次へ」を選択してください。
3. 「番号を入力する」を選択してください。
4. 「お支払受付番号」を入力し、OKボタンを押してください。
5. インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
6. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、「OK」ボタンを押してください。
7. 「申込券」が出力されますので、３０分以内にレジでお支払いください。

※お支払い後、「受領証」を忘れずにお受け取りください。

セブンイレブン



レジへ

1. セブン-イレブン代金収納サービス払込票URLから「代金収納サービス払込票」を印刷するか、「払込票番号」を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2. 「インターネットショッピング払込票」を店員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、続いて 「払込票番号」を伝えてください。
3. 代金をお支払いください。

※お支払い後、「インターネットショッピング払込領収書」を忘れずにお受け取りください。

デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア



レジへ

1. 「オンライン決済番号」が表示された画面を印刷するか、「オンライン決済番号」を控えて、お近くのデイリーヤマザキのレジへ。
2. 店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを告げてください。
3. 代金をお支払いください。

※画像はオンライン決済番号をスマートフォンで表示した画面です。

※お支払い後、「領収書」を忘れずにお受け取りください。

セイコーマート



レジへ

1. レジにて「インターネット支払い」と告げてください。レジの画面に番号入力画面が表示されます。
2. 「お支払い受付番号」（6 桁）を入力してください。
3. インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、「OK」ボタンを押してください。
5. 代金をお支払いください。

※お支払い後、「受取書」を忘れずにお受け取りください。

※コンビニエンスストアをご利用の場合は、３０万円を超えるお支払いはできません。
※コンビニエンスストアやＡＴＭの端末操作方法や各種番号の桁数は変更になる可能性があります。

ペイジーでゆうちょ銀行/郵便局ＡＴＭでお支払い

※左記のペイジーマーク表記のあるＡＴＭのみご利用いただけます。



ゆうちょ銀行/郵便局ＡＴＭへ

1. 料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2. 次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3. 収納機関番号画面で「収納機関番号（58191）」を入力してください。
4. お客様番号（納付番号）を入力してください。
5. 確認番号を入力してください。
6. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。

ペイジーで各金融機関のＡＴＭでお支払い

※左記のペイジーマーク表記のあるＡＴＭのみご利用いただけます。



金融機関のＡＴＭへ　　※みずほ銀行の場合

1. 「税金・料金払込」ボタンを押してください。
2. 収納機関番号画面で「収納機関番号（58191）」を入力してください。
3. お客様番号（又は納付番号）を入力してください。
4. 確認番号を入力してください。
5. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6. お支払い方法（現金又はキャッシュカード）を選択してください。
7. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。

※ＡＴＭで現金でのお支払いの場合は、１０万円を超えるお支払いはできません。
※コンビニエンスストアやＡＴＭの端末操作方法や各種番号の桁数は変更になる可能性があります。

インターネット出願等に関するＱ＆Ａ

	質　　問	回　　答
利用環境について	スマートフォン、タブレット端末から出願できますか。印刷の方法も教えてください。	出願可能です。利用する機種により画面が正常に表示されない場合があります。その場合は、パソコンを利用してください。携帯電話からは利用できません。 スマートフォンやタブレット端末から出願した場合は、無線接続機能があるご家庭のプリンタや、コンビニエンスストア等で印刷してください。 【コンビニエンスストアでの印刷方法】 *ご利用可能なコンビニエンスストア ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セブンイレブン、セイコーマート *ご利用方法について ・ローソン、ミニストップ、ファミリーマートの場合 （https://networkprint.ne.jp/printsmash/index.html） ・セブンイレブンの場合（https://www.printing.ne.jp/） ・セイコーマートの場合（https://www.seicomart.co.jp/service/print.html）
	携帯電話から出願できますか？	利用できません。パソコン、スマートフォン、タブレットの利用を対象としています。
	自宅にプリンタがありません。	次の①②の方法等で印刷してください。 ①学校等のプリンタで印刷。 ②コンビニエンスストアのマルチコピー機より印刷。 ※印刷方法は上の質問の【コンビニエンスストアでの印刷方法】を参照してください。
	メールアドレスはスマートフォン用や携帯電話のものを使えますか。	利用可能です。メール受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがあるため、「@sak-sak.net」を受信可能なドメインとして設定してください。登録したメールアドレスには、大学から大切な連絡が届く場合がありますので、**必ず受信設定を行うようにしてください。**
	メールアドレスを持っていません。	メールアドレスの登録は必須です。 本人のメールアドレスがない場合はご家族のメールアドレスで登録してもかまいません。出願登録完了及び入金完了の確認メールの受信、受験票がインターネット出願登録ページのマイページで印刷可能になった際のお知らせ等に使用します。 メールアドレスに誤りがあったり、ドメイン設定を行っていることでメールが届かなかったりすると、メールを正しく受信できず、重要な連絡を確認できない可能性もありますので、登録画面で必ずメール受信確認を行ってください。
インターネット出願について	ボタンをクリックしても反応しません。又は次の画面で正しい内容が表示されません。	＊Cookie（クッキー）の設定が有効であるか確認してください。 Cookie を使用しているため、必ずブラウザの設定を「Cookie を受付ける（有効にする）」にしてください。 【Cookie の確認、設定方法】【Microsoft Edge の場合】 「画面右上の［…］をクリック」⇒「設定」⇒「Cookie とサイトのアクセス許可」⇒「Cookie データの保存と読み取りをサイトに許可する（推奨）をオンにする。」 ＊JavaScript が有効になっているか確認してください。 JavaScript を使用しているため、必ずブラウザの JavaScript を有効にしてください。 【JavaScript の設定方法】【Microsoft Edge の場合】 「画面右上の［…］をクリック」⇒「設定」⇒「Cookie とサイトのアクセス許可」⇒「サイトのアクセス許可の JavaScript をクリック」⇒「許可（推奨）をオンにする。」
	「ご指定のページが見つかりません。」と表示されます。	一定時間操作を行わなかった場合、ブラウザの「戻る」「進む」ボタンをクリックした場合、出願登録画面を 2 画面以上開いた場合等に表示されることがあります。始めから出願登録をやり直してください。

	質　　問	回　　答
インターネット出願について	しばらく操作をしなかったら、タイムアウトになってしまいました。	３０分以上操作を行わなかった場合には、登録途中であっても登録内容が消去されてしまいます。セッションタイムアウトの表示がでた場合は、始めから出願登録をやり直してください。
	途中でブラウザを閉じてしまいました。／途中でインターネット接続が切れてしまいました。	始めから出願登録をやり直してください。
	入学検定料等支払い手続中に画面がフリーズしました。	【最終確認画面で「支払」をクリックする前の場合】 最初から入学検定料等支払い手続をやり直してください。 【最終確認画面で「支払」をクリックした後の場合】 状況を確認しますので、入試課までお問い合わせください。
	提出用書類が開きません。 （「この文書は有効な PDF 文書ではないため、開けません。」と表示される。）	パソコン（スマートフォンの場合は chrome を使用して）から利用案内画面にアクセスしてください。 利用案内画面にてユーザＩＤ／パスワードを入力後、出願状況確認から該当の提出用書類をダウンロードしてください。
	氏名、住所の入力で正しい漢字が出ません。又は入力できません。	旧字等で正しく変換できなかったり、エラーになる場合は代替の文字(全角)を入力してください。 例）髙木→高木、山﨑→山崎、Ⅲ（ローマ数字）→３
	受信確認メールが届きません。 受付完了メールが届きません。	メールアドレスが正しいか確認してください。また、迷惑メールとして受信している場合がありますので、受信拒否設定を確認してください。
	入学検定料以外の金額が記載されていますが、どのようなものですか。	必要金額は、入学検定料 17,000 円に加え、インターネット出願システム利用料 451 円です。なお、小学校教育（夜間）５年専攻に出願する場合は、入学検定料が 10,000 円となります。
	入学検定料の支払方法の変更はできますか。	出願状況確認画面で支払方法の変更が可能です。出願状況確認画面は、利用案内画面より、ユーザＩＤ／パスワードを入力すると開きます。出願状況確認画面で該当する出願受付番号を選択し、決済情報欄の「お支払い方法変更」ボタンをクリックして支払方法選択画面に進んでください。
	出願完了後に出願内容の変更はできますか。	出願完了後に出願内容の変更はできませんので、十分注意してください。 ただし、最終確認画面で「次へ」をクリックするまでは、前の画面に戻って入力内容を修正することができます。 また、コンビニエンスストア、ＡＴＭ（ペイジー）での振り込みの場合で、支払前の場合は、その番号では振込をせず、修正後の内容で再度出願登録をした上で、新しい番号で手続をすることにより、修正後の内容で出願することができます。 クレジットカードで決済された場合は、振込手続が完了しているため、出願内容は変更できません。
	出願を取り消したいのですが。／複数回出願登録してしまったのですが。	**入金前の場合は、そのまま入金しなければ、自動的にキャンセルと同じ扱いになります。** 入金後の場合は、入金をキャンセルすることはできませんが、出願書類を郵送しなければ出願は完了しません。**出願せず、入学検定料の返還を希望する場合は、入試課にご連絡ください。**返還手続についてご案内いたします。（２０頁参照） インターネットによる出願登録、入学検定料等の支払い、出願に必要な書類等の郵送での提出を全て終えた場合は、出願を取り消すことはできず、出願書類の返却、入学検定料の返還はできません。

	質　　問	回　　答
インターネット出願について	出願受付番号を忘れてしまいました。	出願受付完了メールや印刷した出願確認票の本人控にも記載されていますので、確認してください。また、利用案内画面からユーザＩＤ／パスワードを入力後、出願状況確認画面で確認できます。
	ユーザＩＤを忘れてしまいました。	入試課までお問い合わせください。
	パスワードを忘れてしまいました。	トップページ（https://sak-sak.net/app/oku）にアクセスしてください。 ユーザＩＤ／パスワード入力欄の下の「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックしてください。ユーザ情報入力画面でユーザＩＤ・生年月日を入力し、「パスワード再発行」ボタンをクリックしてください。志願者情報入力時に登録したメールアドレスに新しいパスワードが送信されます。
	提出用書類を印刷し忘れました。	出願状況確認画面で提出用書類の再印刷が可能です。出願状況確認画面は、利用案内画面より、ユーザＩＤ／パスワードを入力すると開きます。出願状況確認画面で該当する出願受付番号を選択し、「提出用書類印刷」ボタンをクリックしてください。
	学校推薦型選抜で提出した同様の書類も、一般選抜でも再度提出が必要ですか。／前期・後期日程どちらも出願するのですが、書類は１通ずつ必要ですか。	提出書類は選抜（学校推薦型選抜・一般選抜前期日程・一般選抜後期日程）ごとに、１通ずつ提出する必要があります。また、前期・後期日程においては、郵送時も別々で郵送する必要があり、調査書等の学校等が厳封する書類もそれぞれ用意する必要があることにご注意ください。
	入学検定料の免除について教えてください。	１０頁にも記載がありますが、平成２３年東日本大震災（平成２３年３月１１日発生）、平成２８年熊本地震（平成２８年４月１４日発生）、令和６年能登半島地震（令和６年１月１日発生）及び令和８年熊本地震（令和８年７月２８日発生）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。 次の本学ウェブページを参照した上で、入試課にご連絡ください。 インターネット出願時の注意事項もありますので、必ず事前のご連絡をお願いします。 https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryou_menjyo.html
その他	出願が問題なくできているか確認したい。／出願書類が問題なく受理されているか確認したい。	インターネット出願サイトでの出願登録内容は、出願状況確認画面で確認可能です。出願状況確認画面は、利用案内画面より、ユーザＩＤ／パスワードを入力すると開きます。 出願書類の受領についての電話等による照会には、一切応じません。日本郵便ウェブサイト（https://www.post.japanpost.jp/index.html）の郵便追跡サービスでご確認ください。なお、出願書類に不備なく出願が受理された旨の通知は行いませんが、もし書類に不備がある場合は大学から連絡しますので、出願期間中は必ず連絡をとれるようにしておいてください。
	受験番号はいつ知ることができますか。	インターネット出願登録ページのマイページより受験票の印刷が可能になった際（令和９年２月１２日（金）頃を予定）に、各自でダウンロードする受験票上で確認できます。受験票の印刷方法等は５８頁を参照してください。 なお、受験票の印刷が可能になりましたら本学ウェブページでお知らせするとともに、インターネット出願登録ページで登録したメールアドレスにメールを送信します。

問い合わせ先：入試課（ＴＥＬ：０７２－９７８－３３２４）※受付時間：平日９：００～１７：００

インターネット出願登録ページの合否照会機能を用いた合格発表について

合格者の発表は、インターネット出願登録ページの合否照会機能(https://sak-sak.net/app/pass/oku)を用いて行います。

合格者には、合格通知書及び入学手続関係書類を郵送しますので、必ず合格通知書で確認してください。合格者の発表について、電話等による照会には、一切応じません。

※合格者の発表後、約３０分程度はアクセスが集中することで回線が混み合い、当該ページへの接続に時間がかかることが予想されますので、予めご了承ください。

※本学ウェブページでは合格者の発表を行いませんので、**必ずインターネット出願登録ページに直接アクセスしてください**。

※合否照会機能による合格者の発表期間は、６１頁に記載された合格発表日より１週間です。

1 **本学のインターネット出願登録ページの合否照会ページにアクセスする**

https://sak-sak.net/app/pass/oku

合否照会機能による合格者の発表期間中に、本学のインターネット出願登録ページの合否照会ページに、受験時の**「受験番号」**と、出願登録時に登録した**「生年月日（西暦）」**を入力し、**「合否照会」**ボタンをクリックしてください。



2 **表示された合否を確認する**

「受験番号」「氏名」「志願先」「試験」に間違いないかも併せて確認してください。

大阪教育大学では、次の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。また、災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。

・教育学部（一般選抜、学校推薦型選抜、私費外国人留学生、第３年次編入学）
・大学院教育学研究科（修士課程）
・大学院連合教職実践研究科（専門職学位課程）
・大学院学校教育学研究科（博士後期課程）
・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ
（ＰＣ・スマホ版）　https://osaka-kyoiku.ac.jp/

【受験生応援サイトについて】
令和８年１０月に「大阪教育大学 受験生応援サイト」をリリースしました。入試に関する情報をはじめ、各種イベントやインタビュー記事などの大阪教育大学の“魅力”を知ることのできる情報が集約されていますので、ぜひご覧ください。

【資料請求について】
大学案内や募集要項等は、本学ウェブページから資料請求やPDF版をダウンロードすることが可能です。またテレメールサイトに右のQRコードからアクセスし、請求することもできます。
（※一般選抜（前期・後期）は、紙の募集要項を発行していません）

問い合わせ先
大阪教育大学入試課
〒５８２－８５８２　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１
ＴＥＬ：０７２－９７８－３３２４(入試課直通)
（受付時間：平日９：００～１７：００）
ＦＡＸ：０７２－９７８－３３２７
メールアドレス：nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp